

令和 6 年度  
事業報告書



社会福祉法人  
寝屋川市社会福祉協議会

## 目 次

令和6年度事業の総括 .....	1
1. 小地域福祉活動推進事業 .....	2
2. まちかど福祉相談所拡充事業 .....	9
3. 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業 .....	13
4. 地域支え合い推進事業 .....	15
5. ボランティアセンター事業 .....	26
6. 福祉教育推進事業 .....	35
7. 当事者組織支援事業 .....	40
8. 献血推進事業 .....	43
9. 福祉有償運送事業 .....	44
10. 車イス貸出し事業 .....	49
11. 元気アップ介護予防ポイント事業 .....	50
12. 救急医療情報キット普及事業 .....	53
13. 福祉総合相談事業 .....	54
14. 赤い羽根共同募金事業 .....	56
15. 歳末たすけあい運動事業 .....	58
16. 広報事業 .....	62
17. 調査・研究事業 .....	64
18. 地域包括支援センター事業 .....	67
19. 生活困窮者自立支援事業 .....	78
20. 生活福祉資金貸付事業 .....	82
21. 生活緊急支援金給付事業 .....	84
22. 日常生活自立支援事業 .....	85
23. 善意銀行事業 .....	89
24. 法人運営・基盤強化事業 .....	90
25. 研修事業 .....	105
26. 大阪府共同募金会寝屋川地区募金会の運営 .....	107
27. 地域福祉活動計画の推進 .....	109
28. 災害被災地支援活動 .....	109
29. 重層的支援体制整備事業 .....	110



### 表中表記の見方

- 本文の表中にある「△」表記は、マイナスを示します。
- 本文の表中にある(△7)等のカッコを付けた数字表記は、前年実績と比較しての増減を示します。  
例えば、表のひとつの枠内に 8(△5)とある場合は、本年度実績が「8」で、前年実績と比べて「マイナス 5」であることを示しています。
- 同じく表中で使用する「－」表記はゼロを指します。  
例えば、表のひとつの枠内に 6(－)とある場合は、本年度実績が 6 で、前年実績も 6 であったため、前年比がゼロであったことを示しています。
- 本文にある「V」は「ボランティア」の略字です。
- 本文にある「VC」は「ボランティアセンター」の略字です。
- 本文にある「CSW」は「コミュニティソーシャルワーカー」の略字です。
- 本文にある「包括」は「地域包括支援センター」の略字です。

## 令和6年度事業の総括

### 1 おもな成果 .....

- (1) 孤立・孤独を防ぐ地域づくりの取り組み方針をもとに、校区福祉委員会において見守り協力者を増やすことを目的とした「見守りハンドブック」を作成し、地域の見守り活動推進強化に取り組みました。
- (2) 災害時におけるボランティア活動を円滑かつ効果的に推進することを目的に、災害ボランティア事前登録要綱を制定し、個人23人及び2団体の協力を得ることができました。
- (3) 子どもたちにボランティアの楽しさを伝えるために、大学生や関係機関の協力のもと「ぼらぽ子どもまつり」を開催しました。子どもたちが主体的にボランティアスタッフとして活動し、未来の担い手育成につながりました。
- (4) 生活困窮者自立支援事業では、700人（相談件数7,000件）を超える相談者へ寄り添い、生活費や貸付、就労に関する相談などに対して自立に向けた支援を行いました。

### 2 課 題 .....

- (1) 複合・多問題を抱える人や世帯に対し、切れ目のない継続的な支援や、寄り添う支援が展開できるよう、関係機関との連携や役割分担、支援計画づくりなどを行う必要があります。
- (2) 住民賛助会費や募金などの自主財源が減少していく中で、テーマ型募金などの新たな取り組みの実施や地域福祉活動を支えるための財源づくりを行う必要があります。
- (3) ボランティアの高齢化などにより地域福祉活動の担い手が減少する中、子どもたちから高齢者まで幅広い世代に向けて、活動の魅力を伝える取り組みを実施する必要があります。
- (4) 日常生活自立支援事業や成年後見制度の利用促進などをもとに、認知症や障害のある方など、判断能力が不十分な方を支えていく権利擁護の取り組みを検討していく必要があります。

### 3 地域包括支援センター運営終了 .....

本市において先導的に地域福祉活動との連携をはかりながら、高齢者を支援していくことを目的として平成20年度から地域包括支援センターを運営してきました。

今日までに校区福祉委員会活動との協働的取り組みなどの福祉実践を重ね、当初の目標は概ね達成したため16年間に渡る運営を終了しました。

## 1. 小地域福祉活動推進事業

地域の高齢者、障害(児)者及び子育て中の親子等、支援を必要とするすべての人が安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支え合い、助け合い活動を概ね小学校区（校区福祉委員会）で推進しています。

### (1) 校区福祉委員会活動推進事業（全市レベルで行う校区福祉委員会に関連する事業）

#### ①校区福祉委員長協議会の開催（開催回数：6回）

第1回 5月10日（金） 22校区出席

- 〔1〕事務局職員人事および校区担当について
- 〔2〕令和6年度校区福祉委員長について
- 〔3〕校区福祉委員長協議会正副会長の選任について
- 〔4〕敬老記念式典における表彰者の推薦要領について
- 〔5〕校区福祉委員会実務担当者・新任福祉委員研修会開催要項について
- 〔6〕まちかど福祉相談員養成研修会開催要項について
- 〔7〕運転協力者（福祉・セダン）認定講習会開催要項について
- 〔8〕会員募集中間報告について
- 〔9〕緊急時安否確認に関する状況報告について
- 【配付】敬老記念式典表彰者推薦関係様式
- 【配付】ボランティアセンター通信第144号
- 【配付】ねやがわ子育てナビ
- 【配付】運転協力者（福祉・セダン）認定講習会チラシ
- 【配付】ボランティア活動者向けパンフレット『ぼらんぼらん』

第2回 7月1日（月） 23校区出席

- 〔1〕ひとり暮らし高齢者名簿の配付について
- 〔2〕赤い羽根共同募金運動実施要項について
- 〔3〕敬老記念式典における表彰者の推薦状況と推薦後の流れについて
- 〔4〕ボランティア体験プログラム開催要項について
- 〔5〕福祉学習研修会開催要項について
- 〔6〕令和6年度ひきこもり支援セミナーについて
- 〔7〕交通安全・特殊詐欺被害防止等啓発の協力依頼について
- 【配付】ひとり暮らし高齢者名簿
- 【配付】ひとり暮らし高齢者名簿受領書
- 【配付】ボランティアセンター通信第145号
- 【配付】令和5年度校区福祉委員会活動概況一覧
- 【配付】令和5年度CSW報告書
- 【配付】令和6年度ボランティア体験プログラムチラシ
- 【配付】寄り添いの場所「街ごとチャレンジ・サポート」チラシ

第3回 9月2日（月）22校区出席

- 〔1〕 歳末たすけあい運動実施要項について
- 〔2〕 見守り活動の充実に向けた意見交換
  - ・ 神田校区見守りサポーターの取り組み経過報告
  - ・ 報告を受けての意見交換
  - ・ 今後のスケジュールの検討

【配付】ボランティアセンター通信第146号

【配付】運転協力者認定講習会チラシ

【配付】高齢者サポートセンターより「高齢者の生活支援活動の説明会」チラシ

第4回 11月1日（金） 22校区出席

- 〔1〕 令和7年度社会福祉協議会会員募集実施要項について
- 〔2〕 災害ボランティア養成講座 開催要項について
- 〔3〕 ボランティア講座シニア編 開催要項について
- 〔4〕 まちかど福祉相談員現任研修会 開催要項について
- 〔5〕 まちかど福祉相談所についての意見交換
- 〔6〕 赤い羽根共同募金運動街頭募金の実績報告について
- 〔7〕 緊急時安否確認に関する状況報告について

【配付】ボランティアセンター通信第147号

【配付】令和6年度まちかど福祉相談所相談員アンケート結果報告

【配付】高齢者サポートセンターより「高齢者の生活支援活動の説明会」チラシ

【配付】市福祉部障害福祉課より「第12回ねやがわハートフェスタ」チラシ

第5回 1月7日（火） 20校区出席

- 〔1〕 子育てサロン担当者交流会開催要項について
- 〔2〕 校区福祉委員会指導者研修会開催要項について
- 〔3〕 ボランティア講座入門編・技術編開催要項について
- 〔4〕 見守り活動の充実に向けた意見交換
- 〔5〕 赤い羽根共同募金運動実績報告について
- 〔6〕 歳末たすけあい運動街頭募金の実績報告について
- 〔7〕 寝屋川市福祉部高齢介護室より「寝屋川市地域包括支援センターの受託法人変更のお知らせ」について

【配付】ボランティアセンター通信第148号

【配付】運転協力者認定講習会チラシ

【配付】寝屋川市地域包括支援センターの受託法人変更のお知らせ

【配付】ボランティア講座入門編・技術編チラシ

第6回 3月3日(月) 20校区出席

- 〔1〕令和7年度 ひとり暮らし高齢者調査について
- 〔2〕校区福祉委員会 各種書類の提出について
- 〔3〕令和7年度 福祉学習説明会について
- 〔4〕令和7年度 災害時に備えた地域丸ごと座談会について
- 〔5〕令和7年度 こどもボランティア“種”プロジェクト ボランティアポイント(ぼらポ)モデル事業実施要項について
- 〔6〕見守り活動の充実に向けた意見交換(見守りハンドブックについて)
- 〔7〕歳末たすけあい運動募金実績報告について
- 〔8〕令和7年度 地域献血日程について
- 〔9〕ボランティア講座(入門編)の取り扱いについて

【配付】ひとり暮らし高齢者調査様式一式

【配付】校区福祉委員会各種提出書類

【配付】ボランティアセンター通信 149号

【配付】ボランティア保険様式(パンフレットおよび申込書)

【配付】Club E&T「第9回寝屋川ハート・アート展」チラシ

【配付】かかりつけ医療機関安心マップ2025 \*医師会からの依頼

【配付】「免除・納付猶予制度の申請を」チラシ \*枚方年金事務所からの依頼

② 小地域ネットワーク推進委員会の開催(開催回数:1回)

孤立・孤独を防ぐ地域づくりの5大プロジェクトを基に、見守り活動の現状と課題検討について意見交換を行い、「見守りハンドブック」の作成を進めた。

第1回 2月14日(金) 22人出席

- 〔1〕オリエンテーション
- 〔2〕見守り協力者向けハンドブックについて
- 〔3〕見守り活動の充実に向けた意見交換
- 〔4〕今後のスケジュールについて

③ 子育てサロン担当者交流会(開催回数:1回)

校区福祉委員会の子育てサロンに携わる福祉委員やボランティアが、親子との楽しい場のづくり方を学び、相互の情報交換、交流を図ることにより、市域全体として子育てサロンの活性化を図りました。

実施日 3月14日(金)

会場 子育てリフレッシュ館 RELATTO(リラット)3階 セミナールーム

参加数 40人

内容 講義「市内の子育て世帯に対する取り組みについて」  
交流会「情報交換と活動の共有など」

講師 子育てリフレッシュ館 係長 島津 香織 氏  
子育てリフレッシュ館 土肥 美紗子 氏  
子育てリフレッシュ館 中川 雅子 氏

おやこほっとステーション（子育て支援課）池田 由以子 氏  
たんぽぽ保育所子育て支援センター 濱田 みゆき 氏

④ 校区福祉委員会ボランティア部会長会の開催（開催回数：6回）

第1回 4月23日（火） 18校区＋ボランティア相談員1人

- 〔1〕新ボランティア部会長の紹介
- 〔2〕校区ボランティア部会長会の役割について
- 〔3〕ボランティア部会長会役員改選
- 〔4〕令和5年度活動報告・令和6年度活動計画について
- 〔5〕ボランティアセンターからのお知らせ
  - ①ボランティアセンター通信144号について
  - ②ボランティア講座（入門編）を共催する校区福祉委員会ボランティア部会の確認

第2回 6月25日（火） 21校区＋ボランティア相談員1人

- 〔1〕新ボランティア部会長の紹介
- 〔2〕第9回やってみよう会～手遊び・ゲーム・手作りなど～
- 〔3〕令和6年度活動計画について
- 〔4〕ボランティアセンターからのお知らせ
  - ①ボランティアセンター通信145号について
  - ②ボランティア講座（入門編）について
  - ③夏のボランティア体験プログラムについて（予定）
- 〔5〕第13回語ろう会～今こんな感じで～

第3回 8月27日（火） 19校区＋ボランティア相談員1人

- 〔1〕第10回やってみよう会～手遊び・ゲーム・手作りなど～
- 〔2〕防災デーの検討
- 〔3〕管外研修について
- 〔4〕ボランティアセンターからのお知らせ
  - ①ボランティアセンター通信146号について
  - ②ボランティア講座（入門編）の進捗状況
  - ③夏のボランティア体験プログラムについて（9月7日開催）の周知
- 〔5〕第14回語ろう会～今こんな感じで～

第4回 10月22日（火） 20校区＋ボランティア相談員1人

- 〔1〕内部研修の検討
- 〔2〕ボランティアセンターからのお知らせ
  - ①ボランティアセンター通信147号について
  - ②ボランティア講座（入門編）について
  - ③夏のボランティア体験プログラムについて（報告）
- 〔3〕防災デー

- ①新聞紙トイレづくり
- ②防災食アレンジレシピ
- ③災害時持ち出しチェックリスト

第5回 12月17日（火） 19校区＋ボランティア相談員2人

〔1〕研修会

テーマ：災害時に備えた地域でのネットワークづくり

講師：大阪府社会福祉協議会 小笠原伊織氏、大野祥太郎氏

〔2〕ボランティアセンターからのお知らせ

- ①ボランティアセンター通信148号について
- ②ボランティア講座（入門編）国松緑丘校区
- ③もっと広がれボランティア
- ④ボランティア講座 ボランティア学校

第6回 2月25日（火） 18校区＋ボランティア相談員2人

〔1〕第11回やってみよう会

〔2〕ボランティアセンターからのお知らせ

- ①ボランティアセンター通信149号について
- ②ボランティア講座（入門編）国松緑丘校区
- ③もっと広がれボランティア
- ④ボランティア講座 ボランティア学校

〔3〕第15回語ろう会～今こんな感じやで～

〔4〕その他

- ・令和7年度年間予定
- ・令和7年度年間計画

## ⑤ 校区福祉委員研修会の開催

〔1〕校区福祉委員会実務担当者・新任福祉委員研修会

実施日 6月5日（水）

参加数 38人

内 容 基礎研修①「校区福祉委員会活動の目的と意義」

講師 摂南大学現代社会学部 講師 上野山 裕士 氏

基礎研修②「社会福祉協議会 校区福祉委員会の取り組み紹介」

実務研修 「会計・書記の実務と役割」

〔2〕校区福祉委員会指導者研修会

実施日 3月9日（日）

参加数 59人

内 容 校区福祉委員会と災害時要配慮者が共につくる地域づくりを考える

講 師 大阪大学大学院人間科学研究科 教授 <sup>みつみ</sup> 渥美 <sup>ともひで</sup> 公秀 氏

## ⑥ 個別ケース検討会議の開催

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）が、校区の実情に併せてまちかど福祉相談員連絡会等を活用して開催しました。

## ⑦ 事例研究会の実施（開催回数：3回）

コミュニティワーク（CW）、コミュニティソーシャルワーク（CSW）を担う事務局職員の専門性の向上を目的として研究者を講師として実施しました。

- \*（コミュニティワーク）住民が地域生活を営んでいくうえで生じる様々な問題に、住民自身が主体的・組織的に取り組むとともに、問題解決に必要な資源の調達や連携を図っていく過程を援助する社会福祉の方法
- \*（コミュニティソーシャルワーク）支援を必要とする人に対して、地域を基盤とする活動やサービスを結びつけることや新たなサービスの開発、また、公的制度の活用も視野に入れた支援を総合的に行っていく個別支援の方法

〔1〕実施日 第1回 8月30日（金）

事例「ひとり暮らし高齢者の生活支援」

第2回 12月6日（金）

事例「衣食住と金銭能力に課題のある60歳独居男性」

第3回 2月20日（木）

事例「セルフネグレクト気質のある60代男性への地域生活支援」

〔2〕講師 大阪公立大学大学院 講師 鶴浦 直子 氏

## ⑧ コミュニティワーク（CW）業務研究会（開催回数：2回）

校区福祉委員会活動を中心とした地域支援の事例研究を通じ、事務局職員として地域福祉の推進（福祉課題を抱える人を支える地域づくり）方策を探ることを目的として研究者を講師として実施する。

〔1〕実施日 第1回 11月8日（金）

事例「寝屋川市社会福祉協議会がおこなう福祉教育の今後の展開について」

第2回 1月17日（金）

事例「介護者の会（当事者組織）の今後について」

〔2〕講師 佛教大学 講師 金田 喜弘 氏

## ⑨ 寝屋川ふくし発見プラン助成金事業（助成団体数：2校区）

校区福祉委員会が自主性・自発性、創意工夫を発揮して、新たな事業の立ち上げや充実を図ることを通じ「地域の福祉力」を高めています。

### <啓明校区福祉委員会>

内 容 地域住民を対象とし、多世代・親子・友人間での交流の機会を生み出し元気で明るい健全なふくしのまちづくりの一環とすることを目的として、星空の下での映画観賞会を開催しました。本年度は映画鑑賞会の運営に携わることもボランティアの理解促進を



目的とした児童のボランティアに対するメッセージを載せた手形押しフラッグを作成し、各自治会掲示板や学校行事の際に掲出を行い地域住民に対し広く周知を行いました。

助成額 100,000 円

<中央校区福祉委員会>

内 容 月1回（第1水曜日）工作や手芸を楽しみながら交流する場所として、早子町公民館にハンドメイドカフェ「集」を開設しました。参加対象は高齢者だけでなく、「好き」や「得意」を活かした多世代交流の機会を生み出し、福祉のまちづくりの推進を図りました。

助成額 36,784 円

## 2. まちかど福祉相談所拡充事業

地域における見守り・発見・相談・つながりのセーフティネット体制づくりを行います。また、制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは困難な問題に対し、新たなサービスや仕組みの開発を行うとともに相談の充実を図りました。

### (1) まちかど福祉相談所の実施

#### ① まちかど福祉相談所相談員養成研修会の実施

まちかど福祉相談所相談員として活動に関わる相談員を養成することを目的に実施しました。

実 施 日 6月27日（木）、7月11日（木）

会 場 市民会館 第二会議室

修 了 数 22人

内 容 [1] まちかど福祉相談所の取組み紹介

[2] 話を聴くためのコミュニケーション技法を学ぶ

演習講師：佐々木 優水 氏

[3] 福祉制度・相談窓口について

関係機関の資料を配布し、関係職員から制度や他機関の概要を学びました。

[4] ワークとふりかえり

2日間で学んだことを活かしながらワークに取り組み、実践に役立てられる知識・技能の習得を目指しました。

#### ② まちかど福祉相談所相談員現任研修会の実施

実 施 日 12月4日（水）

会 場 保健福祉センター 健康指導室

参 加 数 22人

内 容 [1] まちかど福祉相談所の取組みおよびアンケート結果の報告

[2] 実践報告

講師：西北まちかど福祉相談所 井上 英一 氏

楠根まちかど相談処わいわい 川口 敦子 氏

[3] グループワークによる情報交換

③エリア別まちかど福祉相談所相談件数

対象者及び内容		西北	南	東北	西	東	西南	計
対象者	高齢者	7 (-)	48 (5)	27 (4)	28 (4)	37 (3)	39 (18)	186 (34)
	障害者	6 (1)	8 (3)	7 (3)	6 (3)	1 (△5)	2 (-)	30 (5)
	子ども	- (-)	3 (2)	1 (-)	- (-)	- (△4)	1 (-)	5 (△2)
	* その他	5 (△6)	18 (3)	6 (6)	33 (9)	3 (△7)	11 (△3)	76 (2)
計		18 (△5)	77 (13)	41 (13)	67 (16)	41 (△13)	53 (15)	297 (39)
相談内容	高齢者関係	9 (1)	55 (9)	31 (8)	40 (16)	37 (△3)	39 (18)	211 (49)
	障害者関係	8 (-)	10 (3)	2 (△6)	12 (7)	1 (△9)	3 (2)	36 (△3)
	子育て・子どもの教育関係	- (-)	3 (2)	2 (1)	- (△1)	- (△6)	1 (1)	6 (△3)
	母子(父子)家庭関係	- (-)	2 (2)	1 (1)	- (△1)	- (-)	- (-)	3 (2)
	DV被害関係	1 (1)	- (-)	1 (1)	3 (2)	- (-)	- (-)	5 (4)
	ホームレス関係	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	外国人関係	- (-)	- (-)	- (-)	- (△1)	- (△1)	- (-)	- (△2)
	福祉制度関係	11 (△3)	22 (5)	11 (△1)	3 (-)	19 (△9)	22 (8)	88 (-)
	生活費関係	7 (△3)	1 (△5)	7 (△2)	4 (△4)	1 (△2)	11 (11)	31 (△5)
	住宅関係	3 (△10)	4 (3)	6 (4)	7 (2)	8 (-)	4 (△8)	32 (△9)
	地域福祉・V活動関係	1 (△3)	16 (△6)	4 (1)	4 (3)	2 (-)	7 (2)	34 (△3)
	健康相談関係	2 (△2)	12 (7)	5 (△2)	13 (△4)	3 (1)	3 (3)	38 (3)
	その他	13 (2)	20 (△2)	8 (2)	25 (4)	9 (△4)	10 (△15)	85 (△13)
計		55 (△17)	145 (18)	78 (7)	111 (23)	80 (△33)	100 (22)	569 (20)
相談所開催日数		47 (2)	89 (2)	58 (3)	92 (20)	63 (△2)	89 (△14)	438 (11)

\* 相談内容「その他」の主な内容

有償活動、近隣トラブル、家族トラブル、地域のごみ集積所、相続、就労、見守り活動、生き方、作業所の出来事についてなど

## (2) まちかど福祉相談所拡充事業の実施

まちかど福祉相談所の充実発展に各エリアが取り組みました。

各エリア	主な取り組み
① 西北エリア 開催回数 47 回	<p>【西北まちかど福祉相談所】 47 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西北まちかど福祉相談所運営委員会 9 回</li> <li>・ 夏季集中見守り活動の推進</li> <li>・ 西北まちかど福祉相談員交流会</li> </ul>
② 南エリア 開催回数 89 回	<p>【木田校区まちかど福祉相談所】 12 回</p> <p>【木田校区かやしま福祉相談所】 7 回</p> <p>【堀溝ほほえみなんでも相談所】 49 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 堀溝ほほえみなんでも相談所相談員連絡会 6 回</li> </ul> <p>【“みなみ” なんでも福祉相談所】 10 回</p> <p>【楠根まちかど相談処 “わいわい”】 11 回</p>
③ 東北エリア 開催回数 58 回	<p>【第五まちかど福祉相談所】 20 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出張まちかど福祉相談所の実施（成田町自治会館、香里自治会館）2 回</li> <li>・ 第五まちかど福祉相談所の今後に向けての話し合い 4 回</li> </ul> <p>【宇谷まちかど福祉相談所】 12 回</p> <p>【三井まちかど福祉相談所】 24 回</p>
④ 西エリア 開催回数 92 回	<p>【西校区あったか何でも相談所】 42 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西校区あったか何でも相談所相談員連絡会 12 回</li> <li>・ 出張まちかど福祉相談所の実施（葛原新町自治会集会所）1 回</li> </ul> <p>【池の里まちかどなんでも相談所】 35 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出張まちかどなんでも相談所の実施（第八中学校校区地域包括支援センター）12 回</li> <li>・ 池の里まちかどなんでも相談所相談員連絡会 4 回</li> <li>・ 池の里まちかどカフェ 2 回</li> </ul>
⑤ 東エリア 開催回数 63 回	<p>【梅が丘まちかど福祉相談所】 39 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 梅が丘まちかど相談員連絡会 6 回</li> <li>・ 出張まちかど相談所の実施（ライツシティ東寝屋川菴番館）1 回</li> </ul> <p>【中央まちかど福祉相談所】 12 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中央まちかど福祉相談所相談員連絡会 12 回</li> </ul> <p>【明和校区まちかど福祉相談所】 11 回</p>
⑥ 西南エリア 開催回数 89 回	<p>【和光まちかどふくし相談所】 40 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 和光まちかどふくし相談所連絡会 11 回</li> </ul> <p>【西南エスポアールまちかど福祉相談所】 47 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西南エスポアールまちかど相談所運営委員会 6 回</li> <li>・ 西南エスポアールまちかど相談所運営委員相談員合同会議 2 回</li> <li>・ 出張まちかど相談会の実施（仁和寺町公民館）1 回</li> <li>・ 出張まちかど相談会の実施（下神田公民館）1 回</li> </ul>

(3) コミュニティソーシャルワーカー（CSW）連絡会の開催

個別の支援や地域の支援など、福祉課題を抱える人を地域で支える仕組みづくりのために、情報共有や問題解決の方策等について定期的に話し合いました。

開催回数 12 回

### 3. 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業

ひとり暮らし高齢者の孤立死等の事故を予防することを目的とした緊急時安否確認（かぎ預かり）の仕組みを、全エリアの校区福祉委員会、市内 21 か所の福祉施設と協力して実施しています。内容は、65 歳以上でひとり暮らし高齢者の内、利用を希望する人を対象に、玄関の鍵を預かり、緊急事態と思われるときに、鍵を使って家屋内に入り安否確認等を行うものです。

#### (1) かぎ預かり利用者数

利用者数	新規申込	解約
897 人(△16)	84(△35)	100(26)

#### (2) 緊急対応の状況

対応件数 25 件（鍵使用 23 件／鍵未使用 2 件）

緊急対応時間帯	対応数
午前（8 時～12 時）	8
午後（12 時～18 時）	13
夜間（18 時～21 時）	3
深夜・早朝（21 時～8 時）	1
計	25

緊急対応の状況	対応数
救急搬送	3
死亡	3
在宅	4
入院中（外出中）	7
鍵の紛失	8
その他	-
計	25

#### (3) かぎ保管協力施設 21 施設

法人区分	施設数
社会福祉法人	14
医療法人	3
株式会社	4
計	21

緊急時安否確認（かぎ預かり）事業 かぎ保管協力施設一覧

エリア	校区	法人名	施設区分	施設名
西北	木屋	社会福祉法人 香西会	特別養護老人ホーム	香西園
	北	社会福祉法人 広成福祉会	特別養護老人ホーム	香里寿苑
	石津	社会福祉法人 たちばな会	特別養護老人ホーム	寝屋川石津園
	田井			
南	木田	株式会社 カームネスライフ	グループホーム	ここから木田元宮
	楠根	社会福祉法人 秋桜福祉会	グループホーム	楠根の里
	堀溝	医療法人 河北会	介護療養型医療施設	河北病院
		社会福祉法人 香西会	特別養護老人ホーム	香西会テレサ
	南			
東北	国松緑丘	社会福祉法人 東和福祉会	特別養護老人ホーム	寝屋川苑
	第五			
	三井			
	宇谷			
西	池田	社会福祉法人 栄光会	特別養護老人ホーム	寝屋川十字の園
	桜			
	点野	医療法人 大雲会	介護老人保健施設	点野やすらぎの里
	西	株式会社 ユニマツそよ風	グループホーム	寝屋川ケアセンター そよ風
東	望が丘	社会福祉法人 東香会	特別養護老人ホーム	いちょう園
	中央	株式会社 エフエムシー介護サービス	グループホーム	FMC グループホーム
	東	社会福祉法人 淳風会	ケアハウス	グリーンヒル淳風
		社会福祉法人 香西会	特別養護老人ホーム	香西会スバル
西南	神田	社会福祉法人 いわき会	特別養護老人ホーム	神田の里
		社会福祉法人 真清福祉会	ケアハウス	ロイヤルライフ・カミダ
	啓明	株式会社 白寿会	要介護対応 高齢者マンション	グレイス寝屋川
	成美	社会福祉法人 いわき会	グループホーム	錦の里
	和光	医療法人 協仁会	グループホーム	第2なごやか
		社会福祉法人 真清福祉会	特別養護老人ホーム	ロイヤルライフ・天寿苑

#### 4. 地域支え合い推進事業（生活支援体制整備事業）〈市からの受託事業〉

高齢者の社会参加と介護予防推進のため、地域で支え合う活動づくりや高齢者が気軽に集える場所といった資源開発やネットワークづくり、ニーズと取り組みのマッチングなど、地域における支え合い体制づくりに取り組みます。

##### (1) 推進体制

第1層（市域）地域支え合い推進員3人・第2層（日常生活圏域）地域支え合い推進員3人で取組みを推進しました。

##### (2) 地域支え合い推進に向けた方針づくり

高齢者が自立した生活を送ることができるよう、多様な主体によるさまざまな生活支援・介護予防サービスの充実、地域における支え合い体制づくりに向けて関係機関と話し合いを行いました。

##### ① 地域支え合い推進員調整会議（開催回数：11回）

第1回 4月17日（水）6人

- 〔1〕 短期集中サービス・セルフマネジメントサポート（SMS）
- 〔2〕 短期集中サービスに活用するアンケートについて
- 〔3〕 カシオアヤム情報公開について（検討）
- 〔4〕 令和5年度事業報告について
- 〔5〕 研修・講座等関係
- 〔6〕 市合同会議案件確認（4月22日）
- 〔7〕 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第2回 5月17日（金）6人

- 〔1〕 短期集中サービス・セルフマネジメント（SMS）
- 〔2〕 カシオアヤムについて（調整）
- 〔3〕 令和5年度事業報告について（報告）
- 〔4〕 研修・講座等関係
- 〔5〕 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第3回 6月13日（木）7人

- 〔1〕 短期集中サービス・セルフマネジメントサポート（SMS）
- 〔2〕 CSC研修会ふりかえり（報告）
- 〔3〕 新自立支援型地域ケア会議
- 〔4〕 市合同会議案件確認（6月24日）
- 〔5〕 研修・講座等関係
- 〔6〕 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第4回 7月10日（水）6人

- 〔1〕 短期集中サービス・セルフマネジメントサポート（SMS）
- 〔2〕 新自立支援型地域ケア会議「ふらっとflat」について



- [3] 令和7年度予算積算について
- [4] 研修・講座等関係
- [5] 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第5回 8月9日（金）6人

- [1] 短期集中サービス・セルフマネジメントサポート（SMS）について（報告）
- [2] 新自立支援型地域ケア会議
- [3] カシオアヤムについて
- [4] 令和7年度予算積算について
- [5] 市合同会議案件確認（8月26日）
- [6] 研修・講座等関係
- [7] 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第6回 9月11日（水）6人

- [1] 短期集中サービス・セルフマネジメントサポート（SMS）について（報告）
- [2] 新自立支援型地域ケア会議
- [3] カシオアヤムについて
- [4] 上半期事業報告について
- [5] 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第7回 10月16日（水）6人

- [1] 短期集中サービス・セルフマネジメントサポート（SMS）について（報告）
- [2] 新自立支援型地域ケア会議
- [3] カシオアヤムについて
- [4] 「町（丁）別高齢化率および高齢者独居率分析」の活用について
- [5] 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など
- [6] 市合同会議案件確認（10月28日）
- [7] 研修・講座等関係

第8回 11月14日（木）6人

- [1] 短期集中サービス・セルフマネジメントサポート（SMS）について（報告）
- [2] 新自立支援型地域ケア会議
- [3] CSC研修会について
- [4] カシオアヤムについて
- [5] 地域支え合い推進事業の中間報告書の再提出について（確認）
- [6] 各エリア検討など
- [7] 研修・講座等関係

第9回 12月11日（水）6人

- 〔1〕 短期集中サービス・セルフマネジメントサポート（SMS）
- 〔2〕 カシオアヤムについて
- 〔3〕 地域支え合い推進事業 仕様書について
- 〔4〕 企業との連携について
- 〔5〕 各エリア検討など
- 〔6〕 市合同会議案件確認（12月23日）
- 〔7〕 研修・講座等関係

第10回 1月27日（月）6人

- 〔1〕 短期集中サービス・セルフマネジメントサポート（SMS）
- 〔2〕 カシオアヤムについて
- 〔3〕 新自立支援型地域ケア会議
- 〔4〕 地域支え合い推進事業 仕様書について
- 〔5〕 各エリア検討など
- 〔6〕 研修・講座等関係

第11回 2月28日（金）6人

- 〔1〕 短期集中サービス・セルフマネジメントサポート
- 〔2〕 地域支え合い推進事業 仕様書について
- 〔3〕 各エリア検討など
- 〔4〕 市合同会議案件確認
- 〔5〕 新自立支援型地域ケア会議
- 〔6〕 研修・講座等関係

② 地域支え合い推進員・市高齢介護室合同会議（開催回数6回）

第1回 4月22日（月）10人

- 〔1〕 各エリア報告
- 〔2〕 カシオアヤムについて（検討）

第2回 6月24日（月）8人

- 〔1〕 各エリア報告
- 〔2〕 カシオアヤムについて（検討）
- 〔3〕 地域診断会について（検討）
- 〔4〕 ウエルシア薬局池田東町店から相談を受けている移動販売について（報告）

第3回 8月26日（月）14人

- 〔1〕 各エリア報告
- 〔2〕 カシオアヤムについて（検討）

- 〔3〕 地域診断会について
- 〔4〕 総合事業訪問型サービスについて

第4回 10月28日（月）9人

- 〔1〕 各エリア報告
- 〔2〕 カシオアヤムについて（検討）
- 〔3〕 総合事業訪問型サービスB・Dについて

第5回 1月6日（月）9人

- 〔1〕 各エリア報告
- 〔2〕 カシオアヤムについて
- 〔3〕 買い物支援、移動支援プロジェクト

第6回 3月3日（月）9人

- 〔1〕 各エリア報告
- 〔2〕 買い物支援、移動支援プロジェクト（検討）

③ 新自立支援型地域ケア会議「ふらっとFlat」（開催回数8回）

高齢介護室主催の新自立支援型地域ケア会議に参加し、多様な関係機関と高齢者個々の事例を検証し、高齢者の暮らしにおける課題発見及び解決策について意見交換を行いました。

④ 短期集中サービス事業所・地域支え合い推進員（CSC）研修会（開催回数3回）

高齢介護室主催の生活支援体制整備事業及び介護予防日常生活支援総合事業の連携強化を図る研修会に参加し、高齢者の自立支援に関する意見交換を通じ共通認識を持つことで通所型（短期集中）サービス事業所とのさらなる連携強化を行いました。

⑤ 地域診断会（開催回数4回）

地域包括支援センター、社協（CSW、地域支え合い推進員）、高齢介護室、カシオ計算機株式会社で地域資源情報管理システム「アヤム」を活用し、コミュニティセンターエリアごとに地域の社会資源や地域特性の分析を行いました。

※実施圏域：南、西南、西、西北

(3) 地域アセスメントと資源の把握

高齢者や地域のニーズを把握するとともに、社会参加（通いの場）や支え合い活動に役立つ場所やサービス、市内の取り組みについて関係機関とも連携し、情報収集を行いました。

① 関係機関との連携会議の参加

【西エリア】

・二中包括・八中包括・社協連携会議 12回

おとしより110番プロジェクトの検討、各エリアの情報共有

- ・おとしより 110 番プロジェクトワーキングチーム会議 6 回

#### 【西北エリア】

- ・西北地域包括 CSW 地域支え合い連携会議 3 回
- ・ええやん三中圏域井戸端会議 6 回

#### 【南エリア】

- ・CSW・地域包括・地域支え合い連携会議 12 回  
参加機関からの情報共有、報告

#### 【西南エリア】

- ・地域アセスメント会議 10 回
- ・西南圏域ケアマネジャー交流会への参加 3 回
- ・地区踏査 9 回  
五中包括、九中包括と地域アセスメント、地図作成

#### 【東北エリア】

- ・咲くら坂の会 1 回  
六中包括、十中包括、東北エリア介護保険事業所が参加。情報共有、事例検討会など
- ・東北圏域通いの場つながる・つくる会議 6 回  
十中包括、通所型サービス（短期集中）事業所ハーモニーなどと情報共有、意見交換

### ② 市内で行われている社会参加（通いの場）や支え合い活動に役立つ場所の視察・見学 ニーズと取り組みのマッチング等に活用するため、社会資源の把握に努めました。

（53 か所）

#### 【西エリア】

- ・しめの子ども食堂
- ・若葉町共生型サロン「みんなのカフェ」
- ・仁和寺神社「人生会議」
- ・八中包括「囲碁・将棋」
- ・社会福祉法人ねやのさと福祉会「こちかふえ」
- ・若葉町公民館「健康麻雀」
- ・ゆりかご地域活動センター「ゆりかごサロン」

#### 【西北エリア】

- ・ファーストハイツ「元気アップ体操」
- ・田井西町「元気アップ体操」
- ・三中包括「男前講座」
- ・長寿会「麻雀」
- ・香里北之町公民館「元気アップ体操」
- ・オークヒルズ「健康講座」
- ・香里新町「元気アップ体操」
- ・アル・プラザ香里園「認知症サポーター養成講座」
- ・アル・プラザ香里園「人生会議」

- ・石津東町「なごみの会」
- ・田井校区福祉委員会「いきいきウォーキング」
- ・三中包括「男前珈哩・珈琲サロン」
- ・香里南之町公民館「おしゃべり会」
- ・香里南之町「元気アップ体操」
- ・音羽町「だんらん住民講座」

#### 【南エリア】

- ・堀溝ほほえみなんでも相談所
- ・地域交流サロンお喜楽会
- ・大成町集会所「元気アップ体操」
- ・堀溝一丁目ふれあい会館 見学（居場所づくりの拠点候補）
- ・堀溝二丁目堀溝公民館 見学（居場所づくりの拠点候補）
- ・南大成町サロン 見学
- ・陽だまりの郷 見学
- ・楠根まちかど相談処
- ・萱島まちかど福祉相談所
- ・珈琲苑 咲蘭房 見学（青空将棋の場の拠点候補）
- ・新家公民館「元気アップ体操」
- ・介護ステーション木楽里 見学
- ・萱島まちづくりセンター「元気アップ体操」
- ・萱島コミュニティカフェ

#### 【西南エリア】

- ・神田校区福祉委員会「ひとり暮らし高齢者交流会」
- ・成美校区福祉委員会「ひとり暮らし高齢者食事会」
- ・友呂岐緑地 見学（西南圏域歩こう会の拠点・ルート確認）
- ・和光小学校「元気アップ体操」

#### 【東エリア】

- ・中央校区福祉委員会「フレイル予防サロンさくらんぼ」
- ・望が丘校区福祉委員会「ひだまり喫茶」
- ・東校区福祉委員会いきいきサロン「にこにこ東」
- ・太秦高齢者福祉センター「体操教室」
- ・地域交流スペース「望が丘ブランチ」
- ・ながた医院「体操」

#### 【東北エリア】

- ・成田高見台「ふれあいサロン」

- ・浄土宗超泉寺サロン「いずみの広場」
- ・成田町老人会「悠々会サロン」
- ・三井が丘老人会「楽友会サロン」
- ・六中包括「いつまでもお元気で教室」
- ・合掌荘デイサービス地域リフレッシュ活動「フラワーアレンジメント」
- ・リハビリフィットネスFulllife オレンジカフェ「陽だまり」

#### (4) 資源開発

##### ① 地域資源情報管理システム「アヤム」の活用

市高齢介護室が運用する地域資源情報管理システム「アヤム」の活用、運営を行い、登録している社会資源情報の精査を行うとともに、通所型サービス（短期集中）利用者に対して、通いの場等の情報を提供しました。（「アヤム」資源情報数 794 件）

##### ② 通いの場づくり及び運営支援（実施回数：122 回）

関係機関と合同で高齢者の社会参加を目的とする通いの場づくりの企画検討を進めました。通所型サービス（短期集中）事業所と、利用後の新たな活躍の場としての社会資源構築に向けて検討を行いました。

#### 【西エリア】

##### [1] 「大人の塗り絵」（実施回数：6 回）

八中包括と高齢者の外出のきっかけづくり、他者交流のきっかけづくりとして企画し、実施しました。

対象者： 地域住民

内 容： 塗り絵

会 場： 八中包括会議室

開催日： 毎月第 2・4 水曜日

##### [2] 「体操教室」（実施回数：7 回）

地域づくりリハビリテーション専門職派遣事業を活用し、高齢者の社会参加や介護予防のための通いの場づくりを行いました。

対象者：短期集中サービス利用者及び卒業者、地域住民

内 容：体操

会 場：府営仁和寺住宅集会所

開催日：月 1 回

##### [3] 映画観賞会（実施回数：9 回）

高齢者の外出のきっかけづくり、他者交流のきっかけづくりとして企画し、実施しました。

対象者：短期集中サービス利用者及び卒業生、地域住民

内 容：映画観賞、談話

会 場：社会福祉法人ねやのさと福祉会こちかふえ

開催日：毎月第3水曜日

#### 【南エリア】

##### 〔1〕 深北緑地歩こう会の実施（実施回数：9回）

河北病院、七中包括、中木田中包括との通いの場づくり会議で深北緑地歩こう会を企画・実施しました。

対象者：リハビリデイ河北での通所型サービス（短期集中）卒業者

内 容：歩くことによる健康増進と体力の向上を目的として開催

会 場：深北緑地公園

開催日：毎月第3火曜日

##### 〔2〕 青空将棋の場（実施回数：11回）

七中包括、中木田中包括、居宅介護支援事業所との通いの場づくり会議で将棋の集いの場を企画、実施しました。

対象者：65歳以上の高齢者

内 容：将棋を通して、参加者間の交流の場として開催

会 場：七中包括

開催日：毎月第2月曜日

##### 〔3〕 Noconoco おいでえや（実施回数：8回）

居宅介護支援事業所と協働し、対象を限定しない通いの場「Noconoco おいでえや」の活動支援を行いました。

対象者：地域住民

内 容：共生型サロン（気軽な交流の場、軽易な体操等）

会 場：居宅介護支援事業所「NログⅢ」

開催日：毎月第4金曜日

##### 〔4〕 堀溝元気アップ体操の立ち上げ支援・実施（実施回数：16回）

南圏域地域診断会において、堀溝一丁目に新たな通いの場「堀溝元気アップ体操」を企画し、立ち上げに向けて支援しました。

対象者：地域住民

内 容：元気アップ体操（椅子に座って行う簡単な体操）

会 場：ふれあい会館（堀溝一丁目）

開催日：毎月第2・4金曜日※10月から開始

##### 〔5〕 堀溝リハビリ教室の立ち上げ支援・実施（実施回数：10回）

南圏域地域診断会において、堀溝二丁目に地域づくりリハビリテーション専門職派遣事業を活用した新たな通いの場「堀溝リハビリ教室」を企画し、立ち上げに向けて支援しました。

対象者： 地域住民  
内 容： 体操  
会 場： 堀溝公民館（堀溝二丁目）  
開催日： 毎月第 1 火曜日※10 月から開始

〔6〕 「中木田 Farm」 の立ち上げ支援・実施（実施回数：10 回）

中木田中包括内の畑で、地域づくりリハビリテーション専門職派遣事業を活用し、高齢者の社会参加や介護予防のための通いの場づくりを実施しました。

対象者： 65 歳以上の高齢者  
内 容： 畑作業と体操  
会 場： 中木田中包括  
開催日： 毎月第 3 火曜日

〔7〕 楠根南町での移動販売（実施回数：10 回）

南圏域地域診断会以降、楠根南町公民館の周辺にて本格的に移動販売を検討。圏域包括、校区福祉委員長、自治会長、支え合いで定期的に打合せを実施。2 月より、楠根南町 3 か所で移動販売スタートしている。（移動スーパーはじ丸）

対象者： 地域住民  
内 容： 移動販売  
会 場： 楠根南町  
開催日： 毎週火曜日※ 2 月から開始

【西南エリア】

〔1〕 「友呂岐緑地歩こう会」 の立ち上げ支援・実施（実施回数：10 回）

五中包括、九中包括、七中包括、中木田中包括と協同し、歩こう会を企画・実施しました。歩くことを通して、参加者同士の交流の機会の創出と、介護予防のきっかけづくりを行いました。

対象者： 65 歳以上の高齢者  
内 容： 歩くことによる健康増進と体力の向上を目的として開催  
会 場： 友呂岐緑地公園  
開催日： 毎月第 3 木曜日

【東エリア】

〔1〕 「ツルナリエ寝屋川」 の開催（実施回数：5 回）

イズミヤ SC 寝屋川との企画会議を重ね、折り鶴をつなぎ合わせるボランティアの調整、および認知症の方などを含む高齢者などの活躍の場を設けました。

対象者：主に高齢者や認知症のある方など地域住民  
内 容：認知症があっても活躍できる活動や居場所づくり  
会 場：本会ボランティアセンター



開催日：月 1 回程度

## 【東北エリア】

### 〔1〕「みんなで！いきいき！介護予防教室」（実施回数：11 回）

地域づくりリハビリテーション専門職派遣事業を活用し、介護老人保健施設ハーモニー、地域包括支援センターと協力し、高齢者の社会参加や介護予防のための通いの場づくりを実施しています。

対象者： 短期集中サービス利用者及び卒業者、地域住民

内 容： 体操や講座、クイズなど各種レクリエーション

会 場： UR 寝屋川団地集会所

開催日： 月 1 回

## ③ ボランティア活動の担い手育成

### 〔1〕昔あそびボランティアグループ立ち上げ支援（実施回数：11 回）

令和 5 年度及び 6 年度ボランティア講座シニア編参加者で学校園・放課後等デイサービス・子ども食堂等での活動を想定した昔あそびボランティアグループの結成に向けたミーティングを実施しています。また、今年度は池田小学校において昔あそび教室を行いました。

### 〔2〕寝屋川スカイハイツ内での買い物支援サービス企画（実施回数：8 回）

寝屋川スカイハイツ在住の高齢者の買い物支援を目的に、住民主体の送迎サービス立ち上げに向けて、地域住民、マンション管理人、運転ボランティア協力者と検討しました。

### 〔3〕おしゃべりしようプロジェクト（実施回数：1 回）

男性の社会参加のための意見交換会を三中包括、CSW、北校区小地域ネットワーク推進員と実施しました。

## (5) ネットワーク構築

多様な関係主体が参画し情報共有や連携、協働による取り組みを推進する、市域全体の第 1 層協議体（市が設置運営）へ参加・協力しています。また、日常生活圏域（第 2 層）ごとに諸課題に応じて関係者との連携を行います。

〔1〕河北病院、七中包括、中木田中包括との通いの場づくり会議 10 回

〔2〕八中包括通いの場リーダー会議 13 回

〔3〕そうしゃべ会（通所型サービス〔短期集中〕関係機関の意見交換会）5 回

〔4〕寝屋川市地域ケア会議

（ア）1 層：寝屋川市域地域ケア会議への参加（8 月 28 日）

（イ）2 層：西北圏域地域ケア会議への参加（2 月 27 日）

西圏域地域ケア会議への参加（2 月 14 日）

南圏域地域ケア会議への参加（11 月 26 日）

西南圏域地域ケア会議への参加（11 月 20 日）

東北圏域地域ケア会議への参加(3月25日)

東圏域地域ケア会議への参加(3月28日)

[5] 介護予防ケアマネジメント会議への参加 3回

[6] ウェルシア寝屋川池田東町店での会議 2回

#### (6) ニーズと取り組みのマッチング

##### ① 通所型サービス（短期集中）利用後の地域活動サポート

通所型サービス（短期集中）に取り組む事業所（9事業所）に通う利用者に対し支援しました。利用者全件を受け付けたうえで、必要に応じて支援を行いました。

支援者数 62人（継続者 3人 終結者 59人）

支援回数 92回

支援内容 社会参加に関する情報提供、就労情報提供など

##### ② セルフマネジメントサポート（SMS）利用者の社会参加支援

セルフマネジメントサポート（SMS）に取り組む事業所（9事業所）に通う利用者全員に第2層地域支え合い推進員が関わり利用後の社会参加に向けての支援を行いました。

対応件数 8件

##### ③ 通所型サービス（短期集中）利用者アンケートの分析及び課題検討

摂南大学現代社会学部上野山氏の協力のもと実施した通所型サービス（短期集中）利用者対象アンケートの分析報告を、短期集中サービス事業所・地域支え合い推進員（CSC）研修会で行い、意見交換を実施しました。

##### ④ 地域支え合い推進事業PRカードの配布

高齢者や短期集中利用者を対象に、介護予防や社会参加につなげるためと地域支え合い推進事業の広報啓発のため、PRカード（作成：3,000枚）を配布しました。

## 5. ボランティアセンター事業

市民のボランティア活動に対する理解と関心を高めるとともに、ボランティアの育成及び需給調整など活動の支援を行うことによってボランティア活動の効果的な推進を図っています。

### (1) ボランティアセンター運営事業

#### ① ボランティアセンター運営委員会の開催（開催回数：6回）

第1回 5月15日（水） 12人

- 〔1〕 自己紹介
- 〔2〕 令和6年度ボランティアセンター事業年間予定について（連絡）
- 〔3〕 令和6年度ボランティア登録状況について（報告）
- 〔4〕 ボランティアセンター通信144号発行（報告）
- 〔5〕 令和6年度ボランティア講座及び各種会議について（報告）
  - ①校區ボランティア部会長会（4月23日）
  - ②登録ボランティアグループ連絡会（5月7日）
- 〔6〕 団体登録の新規申請について（検討）
- 〔7〕 検討課題「ボランティアポイント事業 第5回 ぼらぽ隊実行委員会の報告」

第2回 7月18日（木） 10人

- 〔1〕 自己紹介
  - ①名簿
  - ②ボランティアセンター並びに運営委員会の役割機能
  - ③正副委員長の選出について
- 〔2〕 ボランティアセンター通信145号発行（報告）
- 〔3〕 令和6年度ボランティア講座及び各種会議について（報告）
  - ①ボランティア相談員研修・交流会（6月10日）
  - ②校區ボランティア部会長会（6月25日）
  - ③登録ボランティアグループ連絡会 もっと広がれボランティア実行委員会（7月2日）
  - ④夏のボランティア体験プログラム（7月20日、7月27日、8月24日、9月7日）
- 〔4〕 意見交換「ボランティアポイント事業 第7回～第9回 ぼらぽ隊実行委員会の報告」

第3回 9月19日（木） 10人

- 〔1〕 ボランティアセンター通信146号発行（報告）
- 〔2〕 令和6年度ボランティア講座及び各種会議について（報告）
  - ①登録ボランティアグループ連絡会（8月6日）
  - ②ボランティア部会長会（8月27日）
- 〔3〕 団体登録の新規申請について（検討）
- 〔4〕 意見交換「夏のボランティア体験プログラム ぼらぽ子どもまつり」他

第4回 11月14日（木） 10人

- 〔1〕 ボランティアセンター通信147号発行（報告）
- 〔2〕 令和6年度ボランティア講座及び各種会議について（報告）

- ①ボランティア講座（入門編）中央校区（10月17日）
- ②校区ボランティア部会長会（10月22日）
- ③登録ボランティアグループ連絡会（11月5日）
- 〔3〕団体登録の新規申請について（検討）
- 〔4〕意見交換「ボランティアポイント事業 ぼらポ子どもまつり写真展」

第5回 1月15日（水） 9人

- 〔1〕ボランティアセンター通信148号発行（報告）
- 〔2〕令和6年度ボランティア講座及び各種会議について（報告）
  - ①校区ボランティア部会長会（12月17日）
  - ②ボランティア講座（入門編）国松緑丘校区（2月19日予定）
  - ③登録ボランティアグループ連絡会 もっと広がれボランティア（3月15日予定）
  - ④ボランティア講座（入門編・技術編）ボランティア学校（3月23日予定）
- 〔3〕団体登録の新規申請について（検討）
- 〔4〕ボランティア相談員の推薦について（検討）
- 〔5〕意見交換「ボランティアポイント事業」「令和7年度ボランティアセンター年間事業の検討」

第6回 3月13日（木） 6人

- 〔1〕ボランティアセンター通信149号発行（報告）
- 〔2〕令和6年度ボランティア講座及び各種会議について（報告）
  - ①登録ボランティアグループ連絡会（2月4日）  
もっと広がれボランティア（3月15日予定）
  - ②ボランティア講座（入門編）国松緑丘校区（2月19日）
  - ③校区ボランティア部会長会（2月26日）
  - ④昔あそびボランティア（3月6日）
  - ⑤ボランティア講座（入門編・技術編）ボランティア学校（3月23日予定）
  - ⑥災害時に備えた地域丸ごと座談会（東、宇谷、西、三井、望が丘）
- 〔3〕意見交換「令和6年度ボランティアセンター事業のふりかえり・評価」「令和7年度ボランティアセンター年間事業の検討」「ボランティアポイント事業」

② ボランティア相談員連絡会の開催（開催回数：12回）

ボランティア活動希望者の相談や個人、施設等からのボランティア依頼、需給調整を行っています。週3回、総勢9人のボランティア相談員で対応しています。

開催日（出席者）

4月8日（7人）、5月13日（7人）、6月10日（6人）、7月8日（7人）、8月19日（6人）、  
9月9日（6人）、10月7日（7人）、11月11日（7人）、12月9日（6人）、1月20日（6人）、  
2月10日（5人）、3月10日（7人）

## (2) ボランティア研修事業

### ①ボランティア講座（入門編）の開催（開催回数：1回）

わくわく！ボランティア学校～ボランティアの魅力に触れる授業～

プログラム名 ボランティア学校（ぼらぽ学校）キッズコース

開催日 3月23日（日）

会 場 保健福祉センター5階 多目的室

参加数 22人

内 容 ボランティア活動者より講師としてダイレクトに活動の魅力を伝えていただき、子どもたちの興味・関心を広げ、これから活動をしたい人のボランティアの敷居を低くする。

協 力 校区福祉委員会、登録ボランティアグループ

### ②ボランティア講座（技術編）の開催（開催回数：1回）

わくわく！ボランティア学校～ボランティアの魅力に触れる授業～

プログラム名 ボランティア学校（ぼらぽ学校）スキルアップコース

開催日 3月23日（日）

会 場 保健福祉センター5階 研修室5

参加数 25人

内 容 ボランティア活動者より講師としてダイレクトに活動の魅力を伝えていただくとともに、ボランティア活動者のスキルアップを目指す。

協 力 登録ボランティアグループ

### ③ ボランティア講座（シニア編）の開催（開催回数：1回）＜市からの委託事業＞

ボランティア講座（シニア編）

講座名 昔あそびボランティア養成講座～魅力が沢山！作って教えて昔あそびに触れてみませんか？～

開催日 ①12月3日（火）、②12月5日（木）、③12月15日（日）、12月17日（火）

会 場 1日目、2日目、4日目 市民会館 研修室

3日目 成美小学校 体育館

参加数 ①16人 ②16人 ③17人 ④12人

内 容 ①有識者より子どもを対象としたボランティア活動に取り組むにあたり大切な姿勢について学ぶ。

②参加者自身が昔あそび体験をし、昔あそびを楽しみ、思い出す。おもちゃを手作りし、3日目につなげる。

③作成したおもちゃ等を使い、子どもに昔あそびを教えることを通じて、活動のやりがいや喜び等を感じていただく。

④3日間を振り返り、昔あそびの良さを語り合う。

講 師 ①「ふくしと教育の実践研究所 SOLA」（主宰）新崎 国広 氏

②昔あそびボランティア協力者

#### ④ボランティア体験プログラムの実施（大阪府社協との共催事業）

夏のボランティア体験プログラム

～知って、やってみて、楽しんで！子どもまつりでボランティア～

プログラム名 ぼらポ子どもまつり

開催日 7月20日（土）、7月27日（土）、8月24日（土）、9月7日（土）

会 場 中央図書館マルチルーム、摂南大学

参加数 46人

内 容 子どもたちが、子どもまつりの企画会議から当日の運営に関わるボランティア体験を通じて、地域の人や友だちと力をあわせて取り組むことの大切さを感じてもらい、未来のボランティア活動者の育成につなげる。（まつり来場者：約1,000人）

協 力 ボランティアセンター運営委員会・実行委員会、校区福祉委員会、登録ボランティアグループ連絡会、摂南大学 他

後 援 寝屋川市教育委員会

#### (3) ボランティアセンター通信の発行（発行：6回／各2,000部発行）

発行日	号	主 な 内 容
5月1日	144	若い世代とともに 昔あそびを通してボランティアの種まき
7月1日	145	知って、やってみて、楽しんで！子どもまつりでボランティア ボランティアの感動と体感のひとときに
9月1日	146	子供たちから名案続出の企画会議 ボランティアの感動と体感のひとときにⅡ
11月1日	147	子供が主役 ぼらポ子どもまつり 1000人に迫る参加者が集った夕べ
12月20日	148	ぼらポ子どもまつり写真展開催 ～まつりの余韻の消えぬ間に～
3月1日	149	登録Vグループのすべてを大公開 ボランティアの祭典 もっと広がれ！ボランティア

#### (4) ボランティア活動支援事業

##### ① 活動に関する相談・援助・需給調整の実施

相 談	
活動参加相談	20(△10)
活動希望相談	138(77)
計	158(67)

調 整	
活動実施件数	114(41)
参加V数	608(349)
情報提供件数	12(△4)

##### ② ボランティアの育成・組織化の実施

ボランティアセンターへの相談者に地域や施設などでボランティア活動が始められるよう、また、継続して活動が続けられるよう個別相談に応じ個人ボランティアや組織の育成に努めました。

### ③ 若年層へのボランティア活動推進

小・中学生を対象にボランティア活動のきっかけづくりをすすめるため、ボランティアセンター運営委員と実行委員会を立ち上げ協議しました。

### ④ 活動に必要な場所の提供（ボランティアセンター室）

時間帯	計
午前	166(△7)
午後	223(6)
夜間	13(-)
計	402(△1)

### (5) 登録ボランティアグループ連絡会の開催

#### ①登録ボランティアグループ連絡会役員会の開催（開催回数：4回）

第1回 役員会 4月16日（火） 3人

〔1〕 次回の連絡会の案件について

第2回 役員会 7月9日（火） 2人

〔1〕 次回の連絡会の案件について

第3回 役員会 10月15日（火） 3人

〔1〕 次回の連絡会の案件について

第4回 役員会 1月14日（火） 2人

〔1〕 次回の連絡会の案件について

#### ②登録ボランティアグループ連絡会の開催（開催回数：4回）

第1回 連絡会 5月7日（火） 30団体

〔1〕 事務局からの連絡

〔2〕 もっと広がれボランティア（フェスタ）について

第2回 連絡会 8月6日（火） 33団体

〔1〕 事務局からの連絡

〔2〕 「もっと広がれボランティア」実行委員会報告と検討

第3回 連絡会 11月5日（火） 34団体

〔1〕 事務局からの連絡

〔2〕 もっと広がれボランティア（フェスタ）について検討

第4回 連絡会 2月4日（火） 32団体

〔1〕 新規登録団体の紹介

〔2〕 事務局からの連絡

〔3〕 役員改選

〔4〕 もっと広がれボランティア（フェスタ）について検討

③「もっと広がれボランティア」実行委員会の開催（開催回数：9回）

市民に登録ボランティアグループ連絡会や登録団体の活動を知ってもらい、また登録団体相互の交流を通して、ボランティア活動の魅力を伝えるイベント開催に向け、実行委員会を開催しました。

開催日：4月2日、7月2日、10月9日、10月24日、1月7日、1月29日、2月27日、  
3月12日、3月27日

④「もっと広がれボランティア」の開催（開催回数：1回）

登録ボランティアグループ連絡会主催で、市民に登録ボランティアグループ連絡会や登録団体の活動を知ってもらい、また登録団体相互の交流を通して、ボランティア活動の魅力を伝えるイベントを開催しました。

開催日：3月15日（土）

会 場：エスポアール

参加数：230人

内 容：舞台発表、ワークショップ、展示、懇親会

(6) 資材教材の貸出し

学校やボランティアグループ、市民活動団体に貸出しを行いました。

① 教材用車イス貸出状況

件 数	27(△3)
貸出枚数	748(△363)

② 教材用アイマスク貸出状況

件 数	8(1)
貸出枚数	800(△63)

③ 教材用擬似体験装具貸出状況

件 数	26(11)
貸出枚数	541(155)

④ 教材用点字板貸出状況

件 数	15(5)
貸出枚数	1,348(8)

⑤ プロジェクター貸出状況

件 数	11(△5)
貸出枚数	11(△5)



⑥ 教材用DVD貸出状況

件 数	2(1)
貸出 台 数	13(6)

\* 上記①～⑥貸出数は延べ数で記載

(7) ボランティアセンターに登録している団体・個人

団 体	50(△2)
団体(人数)	853(△67)
個 人	42(10)

(8) 災害ボランティアセンター事前登録者・団体

個人：23人(15) 団体：2団体(-)

(9) 災害時に備えた地域丸ごと座談会の開催(校区：5校区)

校区	内容
東校区 福祉委員会	開催日：9月21日(土) 会 場：東コミュニティセンター 講 師：岩木 啓子 氏(ライフデザイン研究所 FLAP) 参加数：29人 内 容：「災害時、要配慮者等(障害児・者、保護者)の声を聞き、地域で何ができるかを考える」をテーマに、要配慮者等との話し合いを通して、参加者同士のつながりをつくりつつ、参加者の置かれている状況の共有や発災時に向けて何ができるかのヒントを検討する
宇谷校区 福祉委員会	開催日：9月27日(金) 会 場：寝屋公民館 講 師：岩木 啓子 氏(ライフデザイン研究所 FLAP) 参加数：18人 内 容：「地域に住む生活のしづらさを抱えた方々の声を聞き、つながる」をテーマに、参加者同士の生活状況や災害時にどういった困りごとがあるのかについて語り合うとともに参加者同士のつながりをつくる
三井校区 福祉委員会	開催日：2月3日(月) 会 場：総合教育研修センター 講 師：岩木 啓子 氏(ライフデザイン研究所 FLAP) 参加数：24人 内 容：「地域に住む生活のしづらさを抱えた方々の声を聞き、つながる」をテーマに、参加者同士の生活状況や災害時にどういった困りごとがあるのかについて語り合うとともに参加者同士のつながりをつくる

校区	内容
西校区 福祉委員会	開催日：2月5日（水） 会 場：保健福祉センター 講 師：岩木 啓子 氏（ライフデザイン研究所 FLAP） 参加数：25 人 内 容：「地域に住む生活のしづらさを抱えた方々の声を聞き、つながる」をテーマに、参加者同士の生活状況や災害時にどういった困りごとがあるのかについて語り合うとともに参加者同士のつながりをつくる
望が丘校区 福祉委員会	開催日：2月23日（日） 会 場：打上公民館 講 師：事務局職員 参加数：41 人 内 容：「災害への備え」をテーマに、校区内に住む実際に障害を抱えている方や要介護状態の方、ご家族と意見交換をおこなうとともに顔見知りになる

(10) 主な災害用備品状況

備品	計	備品	計
エアーテント	3	簡易トイレ	7
パイプテント	2	簡易トイレ用テント	7
簡易テント	3	ガソリン式発電機	2
投光器	8	ガスボンベ式発電機	3
蛍光灯	8	ポータブル蓄電池	3
高圧洗浄機	2	トランシーバー	10

\*市の協力を得て、市防災備蓄センターで災害用備品を保管しています。

(11) 災害用備品点検の実施（実施回数：5回）

保管中の災害用備品の点検を行いました。

(12) 災害に関する協定締結状況

①「災害時におけるボランティアセンターの設置・運営に関する協定」

締結先：寝屋川市

締結日：平成28年10月4日

②「災害時における相互協力に関する協定」

締結先：一般社団法人寝屋川青年会議所

締結日：令和3年12月3日

③「災害時におけるボランティア支援に関する協定」

締結先：寝屋川中央ライオンズクラブ

締結日：令和5年10月25日

#### (13) 災害ボランティア事前登録要綱の制定

災害ボランティアセンターにおいて救助活動やセンター運営補助及びボランティア活動の調整を担う個人及び団体を事前に把握し、災害時におけるボランティア活動を円滑かつ効果的に推進するため、災害ボランティアセンタースタッフ登録要綱の廃止を行い、災害ボランティア事前登録要綱を制定しました。

#### (14) 災害時対応訓練

災害に備え、迅速に社協事務局機能の回復や災害ボランティアセンターの立ち上げが行えるよう訓練を実施しました。全体訓練と各課での訓練をおこない、同時に災害ボランティアセンターの備品確認も行いました。

開催日：11月10日（日）

会 場：池の里市民交流センター

参加数：44人

内 容：〔1〕全体訓練（災害時における基本方針および初動対応体制の確認）  
〔2〕各課訓練（優先業務の実施に向けた課題検討等）  
〔3〕資機材設置・稼働訓練

#### (15) 災害ボランティア養成講座「災害について楽しく学び、考えよう！」の開催（開催回数：1回）

災害時に自らが取るべき行動や災害対応について考え、カードゲーム型教材を用いて学び合いました。また、受講者に災害ボランティア事前登録の案内を行いました。

開催日：11月23日（土）

会 場：保健福祉センター 多目的ホール

参加数：13人

内 容：〔1〕講演：「寝屋川市の被災想定から考える、平時から必要な防災・減災の取組み」  
講師：摂南大学 理工学部建築学科 教授 池内 淳子 氏  
〔2〕防災カードゲーム  
進行：池内淳子氏 協力：摂南大学生  
〔3〕災害ボランティア事前登録の案内  
進行：事務局

## 6. 福祉教育推進事業

子どもから高齢者、障害者など社会福祉への関心や気づきを深め、ひとり一人が自分に出来ることを考え行動する力を育む活動を行っています。また、他市の福祉教育の情報収集を行い、既存のプログラムだけではない福祉教育のあり方について検討しています。

### (1) 福祉学習説明会の開催

学校関係者、校区福祉委員会を対象に、本会が取り組んできた福祉学習の実践内容説明や、講師による福祉学習の在り方や福祉教育がもつ機能に関する講義、ボランティアと学校との交流、個別相談の場を設けました。

開催日：5月10日（金）

会 場：保健福祉センター5階 多目的ホール

参加数：60人

講 師：ふくしと教育の実践研究所 SOLA(Social-Labo)主宰 新崎 国広 氏

### (2) 福祉学習研修会の開催

車いすの正しい使用方法や要介助者視点で配慮すべきことを学ぶための場として、校区福祉委員会を対象に、講師による具体的な車いすの介助方法及び声かけの仕方や大事な視点に関する講義、車いす体験、意見交換の場を設けました。

開催日：8月23日（金）

会 場：保健福祉センター5階 多目的ホール

参加数：28人

講 師：特別養護老人ホーム寝屋川石津園 施設長 荒木 大輔氏

### (3) 小学校・中学校・高等学校などが行う福祉学習への支援・協力

福祉学習の手引きを作成し、市内小・中・高等学校へ配付しました。学校からの依頼に対して調整を行いました。

### (4) 新たな福祉学習協力者と連携したプログラムづくり

ボランティア講座（シニア編）の参加者を中心に、昔遊びボランティアグループ育成に組み込みました。また、地域貢献委員会と連携した仕組みづくりも行いました。

### (5) ボランティアグループ等で対応した福祉体験学習（実施回数：46回）

#### ① 疑似体験学習（対応団体：うらしまさん・各校区福祉委員会）

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉委員会	内 容		
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等疑似体験
1	7月1日	神田小	5年	68	神田			○
2	9月10日	池田小	3年	82	池田		○	
3	9月12日	宇谷小	5年	61	宇谷	○		

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉 委員会	内 容		
						車イス 体験	視覚障害 体験	高齢者等 擬似体験
4	9月24日	国松緑丘小	4年	53	国松緑丘		○	
5	10月10日	国松緑丘小	6年	59	国松緑丘			○
6	10月24日	成美小	5年	62	成美	○		
7	10月31日	木田小	6年	57	木田			○
8	11月5日	成美小	4年	62	成美		○	
9	11月12日	国松緑丘小	5年	62	国松緑丘	○		
10	11月19日	同志社香里中	1年	250	-	○		
11	11月20日					○		
12	11月22日	楠根小	5年	31	楠根	○		
13	11月26日	木田小	3年	68	木田		○	
14	11月29日	楠根小	6年	23	楠根			○
15	12月2日	神田小	4年	57	神田		○	
16	12月3日	石津小	6年	45	石津	○		
17	12月4日	池田小	5年	32	池田			○
18	1月15日	桜小	5年	51	桜			○
19	1月30日	宇谷小	6年	58	宇谷			○
20	2月4日	楠根小	3年	17	楠根		○	
21	2月18日	点野小	4年	66	点野		○	
22	3月19日	寝屋川十字の園		5	-			○
計				1,269		7	7	8

\*対応団体 うらしまさん⇒高齢者擬似体験ボランティアグループ

## ②点字 （対応団体：つくしの会）

No.	実施日	実施先		人数
1	6月6日	木田小	4年	70
2	9月26日	国松緑丘小	3年	59
3	10月29日	田井小	4年	71
4	11月6日	三井小	3年	42
5	11月12日	第五小	4年	220
6	11月13日			
7	11月14日			
8	11月19日	堀溝小	3年	61
9	11月28日	香里ヌヴェール学院小	3年	54
10	12月2日	田井小	3年	52
11	1月22日	宇谷小	3年	56

No.	実施日	実施先		人数
12	1月30日	望が丘小	3年	129
13	2月5日	楠根小	4年	23
14	2月13日	石津小	5年	40
15	2月19日	中央小	3年	92
計				969

\* 対応団体 つくしの会⇒点訳ボランティアグループ

③障害のある当事者の話（対応団体：※下記参照）

No.	実施日	実施先		人数	対応団体 及び対応者	内 容		
						視覚障害 について	こころの病 について	聴覚障害 について
1	11月28日	望が丘小	6年	128	視覚部	○		
2	1月17日	堀溝小	6年	54	WB		○	
3	1月21日	池田小	4年	83	視覚部	○		
4	1月23日	望が丘中	1年	115	視覚部	○		
5	1月28日	中央小	4年	74	視覚部	○		
6	12月4日	香里ヌヴェ ール学院小	4年	73	視覚部	○		
7	2月4日	石津小	4年	44	視覚部	○		
8	2月21日	香里ヌヴェ ール学院高	2年	4	聴言部			○
計				575		6	1	1

※身体障害者福祉会 視覚部（視覚部）、身体障害者福祉会 聴言部会（聴言部）、チーム・ウェルビーイング（WB）

④その他（対応団体：WAKUWAKU さん）

No.	実施日	実施先		人数	対応団体及び 対応者	内容
						伝承あそび
1	3月6日	池田小	1年	77	WAKUWAKU さん	○
計				77		1

\* 対応団体 WAKUWAKU さん⇒昔あそびボランティアグループ

(6) 校区福祉委員会単独で対応した福祉体験学習（実施回数：31回）

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉 委員会	内 容				
						車イス 体験	視覚 障害 体験	高齢者等 疑似体験	伝承 あそび	手話
1	6月8日	北小	4年	76	北		○			
2	6月11日	西小	6年	44	西			○		
3	6月13日	南小	6年	68	南			○		
4	9月2日	望が丘小	5年	102	望が丘	○				
5	10月11日	西小	4年	42	西		○			
6	10月25日	三井小	4年	27	三井		○			
7	10月31日	三井小	5年	48	三井	○				
8	11月5日	田井小	6年	69	田井			○		
9	11月6日	三井小	6年	57	三井			○		
10	11月7日	南小	5年	86	南	○				
11	11月15日	西小	5年	35	西	○				
12	11月19日	第五小	3年	177	第五					○
13	11月19日	木屋小	5年	102	木屋			○		
14	11月28日	南小	4年	62	南		○			
15	11月29日	啓明小	4年	48	啓明		○			
16	11月29日	堀溝小	5年	64	堀溝	○				
17	12月3日	木屋小	4年	86	木屋		○			
18	12月10日	第五小	5年	182	第五	○				
19	12月11日	宇谷小	4年	43	宇谷		○			
20	12月19日	望が丘小	4年	121	望が丘		○			
21	12月20日	西小	1年	43	西				○	
22	1月14日	田井小	1年	60	田井				○	
23	1月14日	啓明小	1年	44	啓明				○	
24	1月15日	堀溝小	4年	65	堀溝		○			
25	1月15日	北小	1年	101	北				○	
26	1月20日	中央小	6年	110	中央			○		
27	1月28日	望が丘中	2年	99	望が丘			○		
28	2月14日	十中	1年	108	三井、宇谷	○				
29	2月17日	楠根小	1年	21	楠根				○	
30	2月13日	木田小	5年	53	木田	○				
31	2月28日	和光小	4年	99	和光	○	○			
計				2,342		9	10	7	5	1

(7) 市内の事業所で対応した福祉体験学習（実施回数：3回）

No.	実施日	実施先		人数	事業所	内 容		
						車イス体験	高齢者等 擬似体験	介護体験
1	9月4日	香里ヌヴェール学院小	5年	71	(福) 百丈山合掌荘	○		
2	11月26日	香里ヌヴェール学院小	6年	84	(福) 東和福祉会		○	
3	2月21日	二中	2年	152	(福) 栄光会			○
計				307		1	1	1



## 7. 当事者組織支援事業

同じ福祉問題を持つ人たちを組織化し、問題の当事者という立場で悩みや問題の共有や問題解決を図るための活動、関係機関とのネットワークづくり等に取り組む当事者（ひとり暮らし高齢者の会・介護者の会）の支援を行っています。

### (1) 組織運営の支援

#### ① ひとり暮らし高齢者の会連絡会

##### 〔1〕 ひとり暮らし高齢者の会連絡会の開催（開催回数：6回）

開催日	人数	内 容
4月16日（火）	4	令和5年決算書について、令和6年度予算について（検討） 交通費配布、会長交流会日程について（検討）
6月18日（火）	3	各会の会場使用料金に関する前渡金交付について 全体活動交流会・研修会の開催について（検討）
8月20日（火）	3	連絡会ニュースについて 全体活動交流会の開催について（検討）
10月15日（火）	3	令和6年度全体交流会の開催について（検討） 連絡会ニュースについて
12月19日（木）	3	令和6年度全体研修会について（検討）
2月18日（火）	3	令和7年度予算書、事業計画について（検討） 令和6年度交通費の取り扱いについて

##### 〔2〕 連絡会ニュースの発行（発行：1回）

発行月 10月 発行部数 75部

##### 〔3〕 会長交流会

5月14日（火）3人 にぎり長次郎 寝屋川本店

##### 〔4〕 会員数

会員数：75人（△9）

連絡会加入会数：3会（△1） ※みどり会（国松緑丘）・楽寿会（第五）・三友会（三井）

#### ② 介護者の会

##### 〔1〕 介護者の会理事会の開催（開催回数：12回）

開催日	人数	内 容
4月2日（火）	9	令和6年度事業計画・予算について 会則要項改正案について（確認） 介護者の会の今後について（意見交換）
4月19日（金）	6	令和6年度総会に向けて（確認）総会資料読み合わせ 会則要項改正案について（確認）
5月7日（火）	8	令和6年度総会に向けて（最終確認）総会資料製本と委任状配布

開催日	人数	内 容
5 月 17 日 (金)	9	令和 6 年度総会資料製本と委任状配布
6 月 4 日 (火)	8	令和 6 年度総会について (日程再調整)
7 月 5 日 (金)	7	令和 6 年度総会のふりかえり 介護者の会の今後について (意見交換)
9 月 3 日 (火)	6	リフレッシュ事業、新年交流会について 介護者の会の今後について (意見交換)
10 月 2 日 (水)	7	リフレッシュ事業、新年交流会について、会則変更について
11 月 5 日 (火)	6	リフレッシュ事業、新年交流会について、会則変更について
12 月 3 日 (火)	6	リフレッシュ事業、新年交流会について、会則変更について
2 月 4 日 (火)	6	リフレッシュ事業、新年交流会について、会則変更について 令和 7 年度総会に向けて (確認) 日程調整
3 月 4 日 (火)	6	リフレッシュ事業、新年交流会のふりかえり 令和 7 年度総会に向けて (確認) 令和 7 年度事業計画・予算について (検討)

## 〔2〕 介護サロンの実施

(開催回数：8 回／相談件数：電話相談 35 件、来所相談 2 件)

介護者の会会員や一般市民が、気軽に立ち寄って介護に関する相談ができる場として、毎週木曜日に介護サロンを実施しました。

## 〔3〕 認知症介護家族交流会の実施 (開催回数：6 回)

4 月 19 日 (金) 8 人  
6 月 21 日 (金) 9 人  
8 月 16 日 (金) 9 人  
10 月 18 日 (金) 7 人  
12 月 13 日 (金) 7 人  
2 月 21 日 (金) 10 人

## 〔4〕 リフレッシュ事業の実施

3 月 12 日 (水) 18 人 湯の花温泉 溪山閣 日帰り温泉ツアー

## 〔5〕 分会活動の実施

会員を市内 6 ブロックに分け、分会ごとに会員懇談会・交流会等活動を行いました。

(分会活動開催回数・内容)

〔1 分会〕 3 回 会員会合、高齢者住まいの悩み相談  
〔2 分会〕 開催なし  
〔3 分会〕 開催なし  
〔4 分会〕 5 回 会員交流会 戸別訪問  
〔5 分会〕 開催なし  
〔6 分会〕 開催なし

〔6〕大阪府介護者（家族）の会連絡会への参加

4月24日（水） 1人 令和5年度大阪府介護（家族）の会連絡会第6回役員会

5月21日（火） 3人 大阪府介護者（家族）の会連絡会総会

※大阪府介護者（家族）の会連絡会は令和6年5月21日で解散

〔7〕会員数

会員数：46人（△34）

内 訳：正会員 9人（△10） 準会員 37人（△20） 賛助会員 -（△4）

※賛助会員制度は令和6年度に廃止

(2) コミュニティワークとしての支援

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会への支援

ひとり暮らし高齢者の会活動が縮小傾向にある中、連絡会を通じて各会会長との協議を行い、会活動の支援を行っています。

② 介護者の会への支援

介護者の会活動が縮小傾向にある中、理事会や分会活動を通じて役員との意見交換や情報交換を行い、会活動の支援を行っています。

## 8. 献血推進事業

各コミセンエリアの校区福祉委員会及び各種団体等の協力のもと、地域・団体献血を実施しました。また、赤十字血液センターが主体となり、寝屋川市内の事業所、学校、街頭にて献血を実施しました。

### (1) 地域・団体献血の実施（実施回数：18回）

月日	会 場	主 催	受付数	採血数
5	16 京阪寝屋川市駅東口前	中央ライオンズクラブ	35(-)	28(△3)
	17 コーナン寝屋川昭栄店	南エリア4校区福祉委員会	13(△9)	10(△8)
6	4 コーナン東寝屋川店	東エリア4校区福祉委員会	10(△8)	8(△8)
	20 ダイエー寝屋川中神田店	西南エリア4校区福祉委員会	12(2)	12(4)
8	15 寝屋川市役所	北大阪赤十字血液センター	43(△4)	41(△2)
9	10 アル・プラザ香里園	西北エリア4校区福祉委員会	31(△5)	25(△2)
	12 成田山不動尊駐車場	東北エリア4校区福祉委員会	10(△7)	9(△1)
10	10 京阪寝屋川市駅東口前	東エリア4校区福祉委員会	38(△10)	34(△8)
	23 摂南大学寝屋川キャンパス	中央ライオンズクラブ	21(△6)	14(△10)
	25 摂南大学寝屋川キャンパス	中央ライオンズクラブ	27(-)	25(4)
	30 イオンモール四條畷	南エリア4校区福祉委員会	43(6)	35(4)
	31 保健福祉センター	西エリア4校区福祉委員会	11(2)	8(-)
1	9 寝屋川市役所	北大阪赤十字血液センター	50(21)	33(10)
	16 京阪寝屋川市駅東口前	中央ライオンズクラブ	34(20)	25(12)
2	8 ビバモール寝屋川	東北エリア4校区福祉委員会	48(2)	39(3)
	18 アル・プラザ香里園	西北エリア4校区福祉委員会	40(1)	31(4)
	21 京阪寝屋川市駅東口前	西エリア4校区福祉委員会	28(12)	23(11)
	26 ドラッグアカカベ萱島店	西南エリア4校区福祉委員会	12(△4)	12(5)
計			506(13)	412(15)

### (2) 事業所、学校、街頭献血の実績（実施回数：57回）

区分	実施回数	受付数	採血数
事業所	35(3)	498(△144)	521(77)
学校	8(-)	239(-)	192(23)
街頭	14(2)	657(106)	470(△14)
計	57(5)	1,394(△38)	1,183(86)

## 9. 福祉有償運送事業

移動が困難な高齢者や障害者等を対象に、リフト付き車両による移送サービスを行いました。

### (1) 移送サービス事業<市からの一部受託事業>

#### ① 移送サービスの実施件数

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
予約件数(件)		147 (10)	136 (9)	145 (2)	162 (17)	145 (1)	153 (31)
実施 件数	高齢者	74 (13)	67 (-)	66 (△9)	90 (20)	68 (6)	74 (9)
	高齢+障害者	29 (6)	30 (3)	20 (△10)	25 (△8)	21 (△9)	28 (△3)
	障害者	21 (3)	15 (6)	18 (11)	17 (5)	18 (2)	15 (9)
	その他	6 (-)	7 (1)	6 (4)	6 (△3)	7 (1)	9 (7)
	計(件)	130 (22)	119 (10)	110 (△4)	138 (14)	114 (-)	126 (22)
V 参加数(人)		92 (4)	84 (△4)	84 (4)	94 (2)	80 (△12)	88 (4)
利用 目的	通院など	98 (18)	90 (3)	83 (△8)	104 (8)	81 (4)	91 (13)
	施設送迎	14 (5)	9 (2)	9 (△1)	9 (△4)	9 (△9)	16 (8)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	その他	18 (△1)	20 (5)	18 (5)	25 (10)	24 (5)	19 (1)
	計(件)	130 (22)	119 (10)	110 (△4)	138 (14)	114 (-)	126 (22)
稼働日数(日)		29 (3)	28 (-)	27 (-)	30 (1)	27 (△3)	29 (-)
走行距離(km)		2,456 (153)	2,362 (109)	2,088 (△129)	2,568 (△47)	2,188 (23)	2,360 (△122)

		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
予約件数(件)		153 (18)	141 (5)	139 (△12)	130 (△8)	132 (△26)	136 (△16)	1,719 (31)
実施 件数	高齢者	75 (15)	71 (2)	83 (△2)	57 (△14)	65 (△13)	66 (△7)	856 (20)
	高齢+障害者	28 (△2)	24 (△1)	18 (△7)	31 (5)	23 (△5)	26 (△9)	303 (△40)
	障害者	20 (8)	15 (△1)	12 (2)	17 (6)	16 (△1)	15 (3)	199 (53)
	その他	10 (3)	6 (-)	5 (△2)	6 (△2)	9 (-)	7 (△1)	84 (8)
	計(件)	133 (24)	116 (-)	118 (△9)	111 (△5)	113 (△19)	114 (△14)	1,442 (41)
V 参加数(人)		86 (6)	86 (3)	79 (△5)	81 (△13)	83 (△9)	80 (△16)	1,017 (△36)
利用 目的	通院など	93 (6)	82 (2)	89 (△3)	91 (2)	76 (△19)	86 (△12)	1,064 (14)
	施設送迎	15 (10)	11 (△1)	9 (△2)	6 (△7)	14 (1)	7 (△6)	128 (△4)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)	1 (1)
	行楽	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	その他	25 (8)	23 (△1)	20 (△4)	14 (-)	22 (△2)	21 (4)	249 (30)
	計(件)	133 (24)	116 (-)	118 (△9)	111 (△5)	113 (△19)	114 (△14)	1,442 (41)
稼働日数(日)		30 (-)	28 (△2)	25 (△3)	24 (△4)	27 (△2)	31 (2)	335 (△8)
走行距離(km)		2,443 (363)	2,343 (△190)	2,150 (△21)	2,117 (△217)	2,124 (△439)	2,175 (△385)	27,374 (△902)

② 移送ボランティアグループの育成・支援

〔1〕移送ボランティア連絡会…2回

〔2〕登録ボランティア数 25 人（△3）〈運転 11 人（△2）、介助 13 人（△1）、事務 1 人（-）〉

③ 利用登録者数

区分	高齢者	高齢＋障害者	障害者	その他	計
登録者数	740 (128)	263 (37)	73 (11)	45 (7)	1,121 (183)

④ 移送ボランティアグループ研修交流会

事例検討および情報交換を目的に実施しました。

日 時：12 月 26 日（木）

参加数：10 人

## (2) 高齢者外出援助サービス<市からの受託事業>

公共交通機関を使用して外出することが困難な高齢者を対象に、市内6地区の運営委員会によるボランティアが、スロープ式軽車両による外出援助サービスを行いました。

### ①実施件数

月		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
予約件数(件)		327(3)	309(13)	331(△31)	351(9)	357(39)	343(4)
実施 件数	高齢者	283(△5)	269(-)	298(△21)	305(8)	308(38)	304(△2)
	その他	- (△3)	- (△3)	- (△2)	1(△12)	- (-)	- (-)
	計(件)	283(△8)	269(△3)	298(△23)	306(△4)	308(38)	304(△2)
V参加数(人)		402(19)	373(△2)	406(9)	437(38)	387(△86)	399 (-)
利用 目的	通院など	226(△10)	215(△7)	227(△35)	244(△2)	244(20)	237(△10)
	施設送迎	5 (5)	5 (5)	8 (6)	5 (5)	4 (△5)	7(4)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	その他	52(△3)	49(△1)	63(6)	57(△7)	60 (23)	60(4)
	計(件)	283(△8)	269(△3)	298(△23)	306(△4)	308(38)	304(△2)
稼働日数(日)		127(1)	114 (△9)	130(△2)	132(2)	122(14)	120(△10)
走行距離(km)		4,153 (40)	4,071 (67)	4,610 (236)	4,735 (298)	4,542 (578)	4,030 (△241)

月		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
予約件数(件)		384(56)	348(23)	313(△4)	296(27)	309(△2)	333(3)	4,001(140)
実施 件数	高齢者	335(41)	306(15)	277(△15)	271(32)	283(16)	287(△4)	3,526(103)
	その他	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	13 (13)	14(△7)
	計(件)	335(41)	306(15)	277(△15)	271(32)	283(16)	300(9)	3,540(96)
V 参加数(人)		444(59)	417(7)	391(26)	386(53)	391(35)	416(38)	4,849(196)
利用 目的	通院など	271(30)	246(8)	223(△4)	216(21)	224(11)	247(19)	2,820(41)
	施設送迎	4 (△2)	8 (4)	5 (△5)	6(△1)	7 (-)	8 (△3)	72(13)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	- (-)	- (-)	- (△13)	- (-)	- (-)	- (-)	- (△13)
	その他	60(13)	52(3)	49(7)	49(12)	52(5)	45(△7)	648(55)
	計(件)	335(41)	306(15)	277(△15)	271(32)	283(16)	300(9)	3,540(96)
稼働日数(日)		130(8)	130(5)	117(△5)	107(2)	114(△5)	121(△5)	1,464(△4)
走行距離(km)		4,633 (△410)	4,752 (535)	4,075 (△260)	3,834 (307)	3,956 (111)	4,532 (319)	51,923 (1,580)

### ③ 各種会議の開催

#### 〔1〕 6 地区運営委員長会議の開催（開催回数：4 回）

6 月 3 日（月） 16 人

- 〔1〕 福祉有償運送事業の諸課題について
- 〔2〕 各地区の活動状況報告
- 〔3〕 実務に関する確認
  - ・ 令和 5 年度実績報告
  - ・ 利用者登録更新について
  - ・ 運転協力者認定講習会次回の開催
  - ・ 車両点検の日程調整について
  - ・ アシストグリップ取り付けについて

7 月 25 日（木） 11 人

- 〔1〕 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催
- 〔2〕 各地区の活動状況報告
- 〔3〕 実務に関する確認
  - ・ 利用登録者更新について
  - ・ 夏季の調整、運行について
  - ・ 運転協力者現任研修会の開催

10 月 4 日（金） 9 人

- 〔1〕 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催
- 〔2〕 福祉有償運送の諸課題について
- 〔3〕 各地区の活動状況報告
- 〔4〕 実務に関する確認
  - ・ 実費弁償費の振込について

3 月 13 日（木） 7 人

- 〔1〕 令和 6 年度実績報告
- 〔2〕 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催
- 〔3〕 実務に関する確認
  - ・ 令和 7 年度の利用料の収支報告書の提出
  - ・ ゴールデンウィークの調整日と活動について
  - ・ アルコールチェッカーについて
  - ・ 令和 7 年度ボランティア保険について
  - ・ 車両点検について
- 〔4〕 各地区の活動状況報告
- 〔5〕 今後の活動について

#### 〔2〕 各地区運営委員会の開催（開催回数：15 回）

東地区・・・1 回、東北地区・・・1 回、西北地区・・・1 回  
西南地区・・・12 回、西地区・・・0 回、南地区・・・なし



### ③利用登録者並びに登録ボランティア

		西北	南	東北	西	東	西南	計（人）
利 用 登 録 者 数		144 (△73)	214 (△63)	245 (△21)	197 (△77)	145 (△27)	197 (△53)	1,142 (△314)
V 数	運 転	5(△5)	9(-)	16(3)	5(△3)	6(△2)	8(△2)	49(△9)
	介 助	-(-)	4(-)	8(-)	9(△2)	-(-)	5(△4)	26(△6)
	事 務	7(1)	6(1)	19(△2)	9(1)	13(△2)	11(△1)	65(△2)

※令和6年度利用登録更新実施

(ボランティア数重複あり)

### (3) 国土交通大臣認定運転協力者講習会の開催（開催回数：2回）

運転ボランティアの安定的な確保を図ることを目的に、国土交通省が定める認定講習会を開催しました。

開催日	有料 受講者	西北	南	東北	西	東	西南	移送	その他	計(人)
第1回 6月7日・14日	-	1	3	2	-	1	-	-	-	7(6)
第2回 9月20日・27日	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1(△1)
第3回 1月17日・24日	申込者なく中止									

### (4) 運転者協力者現任研修会の開催（開催回数：1回）

実施日 10月18日（金）

会 場 保健福祉センター 多目的ホール

参加数 39人（外出援助・移送）

内 容 安全運転講習

講 師 一般社団法人日本自動車連盟（JAF）

## 10. 車イス貸出し事業

在宅で車イスが一時的に必要な人を対象に車イスの貸出しを行いました。

保有台数 70 台（自走式 46 台、介助式 24 台）

### (1) 月別貸出し状況

月	4	5	6	7	8	9	
件数	38(1)	27(1)	26(7)	25(7)	12(△7)	23(△11)	
月	10	11	12	1	2	3	計
件数	28(△2)	31(4)	17(△12)	19(1)	19(△4)	25(4)	290(△11)

### (2) 年齢別利用状況

年齢	49 歳以下	50～64 歳	65～74 歳	75 歳以上	計
件数	41(△8)	38(△8)	30(△6)	181(11)	290(△11)

### (3) 貸出し期間別利用状況

貸出期間	1 週間未満	1 か月未満	1～2 か月	3～4 か月	5～6 か月	計
件数	67(2)	79(1)	51(△11)	61(△3)	32(-)	290(△11)

### (4) 利用目的別利用状況

利用目的	通院	散歩	日常	行事	その他	計
件数	112(2)	5(△1)	108(7)	58(△10)	7(△9)	290(△11)

## 11. 元気アップ介護予防ポイント事業 <市からの受託事業>

介護予防サポーターの養成のための登録研修を開催するとともに、サポーター・受入施設の双方から相談を受け、サポート活動の需給調整を図っています。

### (1) サポーター登録者数等

① 登録者数 (累計) 311 人 (14) \*うち令和6年度新規登録者数 77 人

② 実活動者数 125 人 (14)

#### ③ 活動内容別参加者数 (重複有り)

〔1〕縫製、洗濯物の整理など日常生活を補助する活動……………	351 人
〔2〕囲碁、将棋、書道など趣味を活かした交流活動……………	102 人
〔3〕傾聴、話し相手などの活動……………	239 人
〔4〕紙芝居、朗読などの活動……………	67 人
〔5〕ゲーム、歌、歌体操などのレクリエーション活動……………	141 人
〔6〕お茶出し、食堂での配膳などの補助活動……………	193 人
〔7〕園芸、草刈りなどの補助活動……………	200 人
〔8〕施設行事の手伝いなどの活動……………	9 人
〔9〕その他施設における軽微かつ補助的な活動……………	58 人
計	1,360 人

### (2) サポーター受入登録施設数

① 高齢者施設 113 施設 (5) <新規登録数: 5>

② 障害者施設 12 施設 (-) <新規登録数: ->

③ 児童施設 21 施設 (-) <新規登録数: ->

④ その他の施設 1 施設 (-) <新規登録数: ->

計 147 施設 (5) <新規登録数: 5>

### (3) サポーター登録研修の開催 (開催回数: 6 回)

開催日 5 月 13 日(月) 8 人

7 月 8 日(月) 8 人

9 月 6 日(金) 33 人

10 月 7 日(月) 2 人

11 月 11 日(月) 4 人

1 月 21 日(火) 22 人

会 場 保健福祉センター4階 セミナー室 (5 月 13 日、7 月 8 日、11 月 11 日)

府営打上4集会所、学び館・東障害福祉センター (9 月 6 日)

学び館・東障害福祉センター (10 月 7 日)

萱島まちづくりセンター、下木田町公民館 (1 月 21 日)

参加数 77 人 (52)

内 容 介護予防サポーターとは

講師 京都光華女子大学 教授 石井 祐理子 氏 (5月、7月、11月開催)  
事務局職員 (9月、10月、1月開催)

(4) 登録サポーター実力向上研修の開催 (開催回数：2回)

登録者を対象としてサポーター活動のスキルアップを図ることを目的に開催しました。

開催日 8月9日 (金)

会 場 保健福祉センター5階 多目的ホール

参加数 31人

内 容 講義「睡眠の質を高めるイキイキ生活」

～睡眠の質を高める健康習慣とは～

講 師 千成ヤクルト販売株式会社

マーケティング・コミュニケーション部 古田 稜弥 氏

開催日 12月19日 (木)

会 場 保健福祉センター5階 多目的ホール

参加数 18人

内 容 講義「笑いヨガ」

～クリスマスパーティーでカラダケア～

講 師 寝屋川ニコニコ笑いヨガクラブ

代 表 林 小絵 氏

(5) サポーター・受入施設 活動相談会の開催 (開催回数：1回)

サポーターと受入施設が情報、意見等を交換し、サポーター活動の活性化を図ることを目的に開催しました。

開催日 10月3日 (木)

会 場 保健福祉センター4階 健康指導室A・B

参加数 登録サポーター 19人

参加施設 8施設

内 容 ・介護予防ポイント事業の現状報告と参加される受入施設から活動紹介  
・登録サポーターと受入施設が個別に活動相談

(6) 登録サポーター交流会の開催 (開催回数：2回)

サポーター同士の交流と親睦を深めることを目的に開催しました。

開催日 6月19日 (水)

会 場 保健福祉センター5階 多目的ホール

参加数 27人

内 容 サポーター表彰式、講義「法話」

講 師 浄土宗超泉寺住職 茂上 洋之 氏

開催日 11月21日(木)  
 会場 保健福祉センター5階 多目的ホール  
 参加数 28人  
 内容 「みんなで音活」～楽しく歌って心も身体も健康に～、グループワーク  
 講師 声楽家(メゾソプラノ) KIYOKA 氏  
 オルガニスト SHOKO 氏

(7) 施設交流会(開催回数:1回)

受入施設同士の交流と意見交換を目的に開催しました。

開催日 5月23日(木)

会場 保健福祉センター4階 健康指導室A・B

参加数 7施設

内容 意見交換「受け入れの“いま”と“これから”」  
 事務局からの提案「施設居住者サポーターについて」

(8) 需給調整

相 談	調 整	成 立	不成立
62 (6)	15(△8)	24(8)	4(△1)

(9) 介護予防ポイント転換交付金の交付

交付人数	124人(17)
延べ活動日数	4,027日(752)
ポイント転換金額	795,400円(140,400)

## 12. 救急医療情報キット普及事業 <市からの受託事業>

ひとり暮らし高齢者に救急医療情報などを記載した用紙を収納する「命のカプセルあんしん」を配付しています。そして、毎年春に行うひとり暮らし高齢者調査に伴う訪問の際に、定期情報更新を行います。

### 【キット配付・情報更新件数】

キット配付数	655	個
情報更新件数	8,069	件

### 13. 福祉総合相談事業

市民からのさまざまな相談や地域の支援に応じ、福祉サービスや関係機関との連携、各種社会資源へのつなぎ等を行い、問題の解決・改善を図りました。

#### 【個人を支える社協の取り組み】

個別支援	移送サービス事業実施件数	1,442 件
	外出援助サービス事業実施件数	3,540 件
	元気アップ介護予防ポイント事業	1,360 件
	各地区まちかど福祉相談活動件数	569 件
	車イス貸出件数	290 件
	個別ケース総合相談件数(実数)	115 件*内訳別掲
	緊急時安否確認(かぎ預かり)事業契約件数	84 件
	生活困窮者自立支援事業相談件数	6,406 件
	生活福祉資金貸付事業相談件数	1,030 件
	日常生活自立支援事業	109 件
	個別支援件数	14,945 件 (2,538)

#### 【地域を支える取り組み】

地域支援	各校区福祉委員会など	423 件
	校区福祉委員長協議会	138 件
	各校区ボランティア部会	48 件
	校区ボランティア部会長会	138 件
	福祉教育実施	80 件
	地域支援件数	827 件 (△48)

(参考)地域支援頻度	1 月あたり	69 回
	1 月の地域担当ひとりあたり	11.5 回

個別支援および地域支援 合計件数 15,772 件 (2,490)

事務支援	ボランティア保険事務	総合保険	189 件
		行事保険	960 件
		加入者数	2,830 人

※個別ケース総合相談 115 件の内訳概要

どこから	来所	17	電話、電子メールなど	79	出向いて	19
------	----	----	------------	----	------	----

相談者は	本人	41	家族	11	福祉委員会	23
	関係機関	36	知人など	4		

この内容は (複数回答あり)	見守り活動	178	ボランティア活動	7	個別ケース調整	340	社協の他の取り組み	24
	介護・健康など	52	障害・健康など	94	乳幼児・健康など	7	生活費など	112
	近隣のこと	24	法律に関すること	15	生き方について	105	その他	32

対応	終了	74	支援継続中	41
----	----	----	-------	----

対応の内容は (複数回答あり)	福祉関係機関や福祉委員会と協議し、制度の活用や取り組みを検討した又は、図った	254
	情報提供を行い、対応手順を示した。又は、共に対処した	193
	傾聴を行った	213

支援形態は (複数回答あり)	支援機関は明らかだが、CSWが支援した (他機関との連携、共同支援)	113
	主たる支援機関が未確定のため、CSWが支援した (切れ目なく支援を継続するため)	342
	制度のはざまを補うため、CSWが支援した (支援者の増援を求めるため)	187



#### 14. 赤い羽根共同募金事業

赤い羽根共同募金活動を市政協力委員自治推進協議会や民生委員児童委員協議会など関係機関の協力や地域貢献委員会への加入施設、公立保育所等に募金箱の設置協力を得ながら実施し、各種の地域福祉事業・活動の増進を図ります。また、10月1日には市内各地で街頭募金を実施しました。

##### (1) 募金実績額

(単位：円)

募金区分	6年度実績額	5年度実績額	前年度比
戸別募金	10,674,454	11,128,740	△454,286
事業所募金	419,529	469,616	△50,087
学校募金	65,926	151,081	△85,155
職域募金	71,589	63,853	7,736
街頭募金	82,967	94,992	△12,025
バッジ募金	417,500	410,000	7,500
その他(※)	141,058	112,387	28,671
計	11,873,023	12,430,669	△557,646

※ 社会福祉施設等の募金箱など

##### (2) 校区福祉委員会別募金額

(単位：円)

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	バッジ募金額	計
池田	496,235	2,500	-	498,735
石津	124,748	-	-	124,748
宇谷	260,481	6,000	500	266,981
神田	458,522	20,000	-	478,522
北	682,329	-	-	682,329
木田	342,376	110,200	-	452,576
楠根	196,750	-	-	196,750
国松緑丘	352,501	-	2,000	354,501
啓明	419,970	-	7,500	427,470
木屋	479,558	4,000	29,000	512,558
桜	302,935	41,500	-	344,435
点野	464,272	26,000	-	490,272
成美	673,026	80,500	4,500	758,026
田井	318,406	16,500	-	334,906
第五	1,766,887	32,000	87,000	1,885,887
中央	480,204	30,279	-	510,483
西	317,079	13,700	-	330,779
望が丘	352,230	5,000	-	357,230
東	439,175	-	-	439,175

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	バッジ募金額	計
堀溝	653,321	3,200	-	656,521
三井	246,162	500	3,000	249,662
南	546,341	24,000	-	570,341
和光	300,946	3,650	-	304,596
計	10,674,454	419,529	133,500	11,227,483

## 15. 歳末たすけあい運動事業

市政協力委員自治推進協議会など関係機関の協力や地域貢献委員会の施設、公立小中学校や保育所等に募金箱の設置協力を得ながら実施し、各種の地域福祉事業・活動の増進を図りました。また、12月2日には市内各地で街頭募金を実施しました。

### (1) 募金実績額

(単位：円)

募金区分	6年度実績額	5年度実績額	前年度比
戸別募金	10,139,208	10,399,289	△260,081
事業所募金	650,760	642,972	7,788
街頭募金	204,068	135,811	68,257
その他	234,958	294,647	△59,689
計	11,228,994	11,472,719	△243,725

※「その他」は一般個人や団体、募金箱

### (2) 校区福祉委員会別募金額

(単位：円)

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
池田	587,123	-	587,123
石津	131,248	-	131,248
宇谷	248,583	6,500	255,083
神田	413,220	23,000	436,220
北	682,244	24,010	706,254
木田	334,338	115,200	449,538
楠根	126,919	-	126,919
国松緑丘	337,716	-	337,716
啓明	421,719	60,000	481,719
木屋	429,844	56,600	486,444
桜	299,497	51,500	350,997
点野	453,226	-	453,226
成美	591,575	71,600	663,175
田井	316,848	18,200	335,048
第五	1,674,600	67,000	1,741,600
中央	488,207	19,000	507,207
西	320,119	51,000	371,119
望が丘	353,884	-	353,884
東	431,817	-	431,817
堀溝	456,415	48,500	504,915
三井	259,726	-	259,726
南	461,873	35,000	496,873

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
和光	318,467	3,650	322,117
計	10,139,208	650,760	10,789,968

### (3) 配分実績

① 地域福祉活動に対する配分	9,740,043 円
② 災害ボランティアセンター備品整備	950,632 円
計	10,690,675 円

\*〔地域福祉活動に対する配分〕の詳細は次のとおり

#### 【校区福祉委員会】

(単位：円)

校区福祉委員会名	計
池田校区福祉委員会	471,040
石津校区福祉委員会	233,400
宇谷校区福祉委員会	285,880
神田校区福祉委員会	358,880
北校区福祉委員会	583,280
木田校区福祉委員会	357,280
楠根校区福祉委員会	184,280
国松緑丘校区福祉委員会	331,640
啓明校区福祉委員会	347,440
木屋校区福祉委員会	405,480
桜校区福祉委員会	350,880
点野校区福祉委員会	375,200
成美校区福祉委員会	344,240
田井校区福祉委員会	363,880
第五校区福祉委員会	794,160
中央校区福祉委員会	468,040
西校区福祉委員会	285,000
望が丘校区福祉委員会	537,160
東校区福祉委員会	473,960
堀溝校区福祉委員会	272,320
三井校区福祉委員会	335,640
南校区福祉委員会	388,280
和光校区福祉委員会	437,000
計	8,984,360

## 【当事者や家族の福祉団体】

(単位：円)

団 体 名	計
寝屋川市身体障害者福祉会	47,118
寝屋川市障害児者を守る親の会	33,708
寝屋川市障朋会	26,556
寝屋川市精神障害者家族会みつわ会	22,235
寝屋川市母子寡婦福祉会	44,138
寝屋川市原爆被害者の会	32,516
全国膠原病友の会大阪支部寝屋川会	23,427
計	229,698

## 【ボランティアセンター登録団体】

(単位：円)

団 体 名	計
アスパラの会	15,125
MOA 健康生活ねやがわネットワーク	14,520
園芸福祉ボランティア らぶ	27,260
おっとこまえの会	1,210
活動ネットワーク北河内傾聴ボランティア「14の耳」	10,285
擬似体験ボランティアグループ うらしまさん	25,445
くりっくねっと☆	21,210
車椅子ダンス「さくら草」	4,840
京阪ナツメロ愛好会	18,755
げんき会	1,815
写仏愛好会	6,050
手話サークル ひびき	5,445
チーム・ウェルビーイング (WB)	4,235
天満天神の会	23,595
点訳ボランティア つくしの会	26,050
日曜大工ボランティア とんかちクラブ	4,235
寝屋川さくらねこの会	15,125
寝屋川市民たすけあいの会	30,855
寝屋川市身体障害者福祉会 視覚部	23,630
要約筆記サークル バンビ	3,025
ブリッジこだま	7,865
ボランティア・みい	13,310
柚子華	4,840
リップル アンサンブル	7,260
計	315,985

## 【寝屋川市介護者の会】

(単位：円)

団 体 名	計
寝屋川市介護者の会	125,000

## 【こども食堂実施団体】

(単位：円)

団 体 名	計
NPO 法人芽ばえ 子ども食堂ひまわり	一律 5,000 円分 クオカード
かやしまこども食堂	
みんなでつくる学校とれぶりんか	
NPO 法人 香里ふれ愛ハウス	
子ども食堂 たけのこ	
A 岩崎家 子ども食堂	
しめの子ども食堂	
みんなの緑町子ども食堂	
特定非営利活動法人そうあい	
さんらふれあい子ども食堂	
サークル息吹 息吹子ども食堂	
晴° れっと耕夢てん 子ども食堂晴° れっと	
GOFARBANK	
SHO-HEI!子ども食堂	
寝屋川聖和福祉会 こども食堂ゆりかご	
和光校区福祉委員会子ども食堂	
なるみちゃん食堂	
宇谷食堂	
計	85,000

## 16. 広報事業

市民に福祉サービスや福祉の情報を伝えることで、地域福祉に関心を持ち、理解が得られるよう工夫しさまざまな方法で情報発信を行いました。

### (1) 機関紙の発行

#### ① 機関紙「虹」の発行（発行：4回）

号/発行日 (部数)	主な内容
167号 5月1日 (116,000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ もしもの時に備えていますか？</li> <li>・ 令和6年度事業計画と予算</li> <li>・ 校区福祉委員会活動紹介～啓明校区～</li> <li>・ アクティブシニアのみなさんへ</li> <li>・ 就労準備支援事業を行っています</li> <li>・ 善意銀行だより</li> <li>・ インフォメーション</li> <li>・ 迫る危機 運転ボランティアが不足しています</li> </ul>
168号 8月1日 (116,000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 暑い夏の過ごし方・かぎ預かり事業</li> <li>・ 寝屋川市元気アップ介護予防ポイント事業</li> <li>・ 令和5年度事業・決算報告</li> <li>・ ボランティアセンターよりご案内と募集</li> <li>・ 家計改善支援事業・善意銀行だより</li> <li>・ 広報誌「虹」読者アンケート</li> <li>・ 社協からのお知らせ</li> <li>・ 運転協力者認定講習会</li> </ul>
169号 11月1日 (116,000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歳末たすけあい運動</li> <li>・ ぼら子どもまつり</li> <li>・ 校区福祉委員会活動紹介～望が丘校区～</li> <li>・ 子育てサロン</li> <li>・ ボランティアセンターからのお知らせ</li> <li>・ 教育支援資金、善意銀行だより</li> <li>・ 社協からのお知らせ</li> <li>・ 介護予防サポーター登録研修</li> </ul>
170号 2月1日 (116,000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害ボランティアセンター設置訓練を行いました</li> <li>・ 令和7年度社会福祉協議会会員募集のご案内</li> <li>・ 木屋校区福祉委員会活動 ～日々のつながりを大切に～</li> <li>・ 身近な地域で相談が出来ます</li> <li>・ 日常生活自立支援事業</li> <li>・ 食品寄付のお願い、善意銀行だより</li> <li>・ 社協からのお知らせ</li> <li>・ ボランティアセンターからのお知らせ</li> </ul>

## ② 広報編集委員会の開催（開催回数：7回）

本会機関紙「虹」発行のために広報編集委員会を開催しました。（主な案件：紙面内容の検討）

開催日及び参加数    5月21日（火）7人、6月25日（火）7人、8月20日（火）7人、  
9月27日（金）7人、11月18日（月）6人、12月25日（水）8人、  
3月24日（月）5人

## (2) ホームページの運営

ボランティアグループくりっくねっと☆の定例会時に更新、その他必要に応じて更新しました。

寝屋川市社会福祉協議会 ホームページ

<https://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

## (3) SNS ページの運営

Instagram、Facebook、X（旧 Twitter）の公式ページを活用し、地域福祉活動や社会福祉協議会の取り組みなどの情報を随時発信しました。

Instagram <https://www.instagram.com/neyagawashishakyo/>

フォロワー数：1,483（371）

Facebook <https://fb.me/NeyagawashiShakyo>

フォロワー数：649（47）

X（旧 Twitter）<https://x.com/NeyagawaShakyo>

フォロワー数：208（16）





## 17. 調査・研究事業

### (1) ひとり暮らし高齢者調査の実施

本会・校区福祉委員会と民生委員児童委員協議会が共催で、65 歳以上のひとり暮らし高齢者数の調査を行いました。

[4月1日現在]

校区	65～74 歳		75 歳以上		計		ひとり暮らし 高齢者総数	ひとり暮らし高齢者数の内訳		
	男	女	男	女	男	女		入院者	未記入者	記入者数
池田	36	27	84	253	120	280	400(△14)	9	22	369
石津	5	15	26	87	31	102	133(-)	2	4	127
宇谷	15	47	31	146	46	193	239(2)	2	26	211
神田	10	29	45	182	55	211	266(-)	3	21	242
北	23	40	75	264	98	304	402(△18)	9	12	381
木田	30	60	74	244	104	304	408(27)	4	32	372
楠根	10	16	21	89	31	105	136(-)	-	9	127
国松緑丘	6	14	31	183	37	197	234(△8)	6	-	228
啓明	48	46	62	225	110	271	381(△14)	11	49	321
木屋	21	37	49	201	70	238	308(△4)	4	11	293
桜	29	34	75	227	104	261	365(△26)	5	14	346
点野	54	86	80	255	134	341	475(-)	5	51	419
成美	24	23	71	281	95	304	399(△10)	9	13	377
田井	24	50	67	198	91	248	339(△4)	7	25	307
第五	38	100	73	357	111	457	568(△13)	6	73	489
中央	24	40	56	228	80	268	348(△7)	7	23	318
西	19	49	45	178	64	227	291(9)	10	23	258
望が丘	21	46	55	282	76	328	404(△17)	13	1	390
東	17	25	41	156	58	181	239(△8)	9	20	210
堀溝	16	23	37	119	53	142	195(△2)	2	10	183
三井	35	74	141	399	176	473	649(△21)	22	33	594
南	35	46	116	297	151	343	494(△12)	4	12	478
和光	31	37	84	244	115	281	396(2)	8	8	380
計(人)	571	964	1,439	5,095	2,010	6,059	8,069 (△138)	157 (△7)	492 (△39)	7,420 (△92)

※望が丘校区の前年度比は旧梅が丘校区及び旧明和校区の合算との対比で表記

## (2) 緊急時安否確認に関する状況把握の実施

地域における孤立死の状況や異変の発見時や緊急対応時の問題点を明らかにするために状況調査を行いました。

### ① 校区別孤立死等の発見状況

校区	生前に発見	死後に発見	計
池田	1(1)	1(1)	2(2)
石津	-(-)	2(2)	2(2)
宇谷	-(-)	2(2)	2(2)
神田	1(1)	-(△3)	1(△2)
北	1(1)	2(△2)	3(△1)
木田	-(-)	3(3)	3(3)
楠根	-(-)	1(1)	1(1)
国松緑丘	-(-)	1(1)	1(1)
啓明	1(-)	-(△1)	1(△1)
木屋	1(1)	1(△1)	2(-)
桜	-(-)	-(-)	-(-)
点野	-(-)	2(△1)	2(△1)
成美	-(-)	1(-)	1(-)
田井	-(-)	-(-)	-(-)
第五	2(2)	2(1)	4(3)
中央	-(-)	3(1)	3(1)
西	-(-)	-(△1)	-(△1)
望が丘	-(-)	1(1)	1(1)
東	-(-)	1(-)	1(-)
堀溝	-(-)	1(1)	1(1)
三井	-(△1)	2(2)	2(1)
南	-(-)	4(2)	4(2)
和光	-(-)	-(-)	-(-)
計(人)	7(5)	30(9)	37(14)

※望が丘校区の前年度比は旧梅が丘校区及び旧明和校区の合算との対比で表記

② 対象者の年齢

年齢	生前に発見	死後に発見	計
50 歳未満	-(-)	-(-)	-(-)
50 歳以上～65 歳未満	-(-)	3(2)	3(2)
65 歳以上～75 歳未満	-(-)	1(△2)	1(△2)
75 歳以上	7(5)	26(9)	33(14)
不詳	-(-)	-(-)	-(-)
計	7(5)	30(9)	37(14)

③ 発見者

発見者	生前に発見	死後に発見	計
家族・親族	-(-)	4(△2)	4(△2)
近隣住民	2(2)	11(5)	13(7)
友人・知人	-(-)	2(△2)	2(△2)
福祉委員（民生委員含む）	2(2)	1(1)	3(3)
自治会役員	-(-)	1(1)	1(1)
新聞・宅配業者	-(-)	3(3)	3(3)
福祉サービス関係者	3(1)	4(1)	7(2)
その他	-(-)	4(2)	4(2)
計	7(5)	30(9)	37(14)

④ 発見までの日数（死後発見のみ）

発見までの日数	件数
死亡当日～死後 1 日	5(△1)
死後 2 日～3 日	10(5)
死後 4 日～7 日	4(△1)
死後 8 日以上	5(4)
死後不詳	6(2)
計	30(9)

⑤ かぎ預かり利用契約の有無

かぎ預かり 事業契約有無	生存	死亡	計
有り	1(-)	8(8)	9(8)
無し	6(5)	22(1)	28(6)
計	7(5)	30(9)	37(14)

## 18. 地域包括支援センター事業＜市からの受託事業＞

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりのため、市や介護、福祉、医療など地域の関係機関や団体等との連携協力の下、健康、生活、財産、権利などを守りながら生活を支えるための仕組みづくりを行ってきましたが、令和6年度末をもって受託を終了しました。

### (1) 総合相談・支援

高齢者に関する相談に対応するとともに、必要な支援を行い問題の解決・改善に努めました。

(相談経路)

	電話	来所	その他	計
三中包括	463(△80)	159(△30)	26(1)	648(△109)
八中包括	309(△13)	109(△11)	3(△1)	421(△25)

(相談者の内訳)

【三中包括】

内 訳	件 数	内 訳	件 数	内 訳	件 数
本人	134(△54)	ケアマネジャー	80(△1)	市役所	22(-)
家族	271(△37)	サービス事業所	7(△3)	その他	12(△3)
知人・近隣	26(6)	医療機関	37(△15)		
福祉委員等	40(△8)	警察	1(-)		
他包括	7(△2)	関係機関	11(8)	計	648(△109)

【八中包括】

内 訳	件 数	内 訳	件 数	内 訳	件 数
本人	81(△3)	ケアマネジャー	63(6)	市役所	17(△18)
家族	176(△4)	サービス事業所	7(3)	その他	8(-)
知人・近隣	10(△2)	医療機関	23(△11)		
福祉委員等	22(△2)	警察	-(-)		
他包括	7(5)	関係機関	7(1)	計	421(△25)

(相談件数及び内容)

内 容	介護（介護保険含む）	介護予防・生活支援サービス	医 療	認知症	権利擁護	介護者の離職防止	その他（生活上の相談）	計
三中包括	355(△86)	93(11)	20(△3)	26(△16)	8(△1)	-(-)	146(△14)	648(△109)
八中包括	251(-)	51(1)	11(3)	20(△1)	7(△8)	-(-)	81(△20)	421(△25)

## (2) 権利擁護、高齢者虐待の防止・早期発見のための取り組み

継続的に高齢者虐待、権利擁護に対して関係機関と連携し様々な制度、サービスの調整等を行いました。(新規対応分)

	計
三中包括	8(△1)
八中包括	10(△5)

## (3) 包括的・継続的ケアマネジメントの支援

ケアマネジャーや介護保険事業所へ支援困難なケースに対し助言、支援を行いました。

	計
三中包括	70(△3)
八中包括	42(2)

## (4) 地域ケア会議の開催

医療、介護、予防、住まい及び生活支援サービスなど専門多職種の協働のもと、公的サービスのみならず他の社会資源も積極的に活用することができる連携の場として日常生活圏域及び包括圏域内で開催しました。また、介護予防支援として自立支援を促す為、「自立支援型地域ケア会議」が位置付けられています。

### ① 自立支援型地域ケア会議の開催

「自立支援型地域ケア会議」は、効果的な自立支援を進めるために、通所型サービス（短期集中）の利用者で開始から3か月を目安に状態を把握し、自立支援につながるようにケアマネジメント内容の検討を行う会議です。

	開催回数	件数
三中包括	8(-)	8(△5)
八中包括	8(2)	11(4)

### ② 個別課題解決型地域ケア会議の開催

主に高齢者の課題解決に向け、関係する専門多職種と支援方針や対応方策、役割分担について検討する会議です。

	開催回数
三中包括	13(1)
八中包括	5(△3)

### ③ ネットワーク型地域ケア会議の開催

主に担当圏域の各機関、団体とのネットワーク構築を目的とした会議です。

	開催回数
三中包括	9(△2)
八中包括	8(△1)

### ④ 圏域地域ケア会議の開催

課題解決型地域ケア会議、ネットワーク型地域ケア会議からでてきた地域の課題を地域、資源づくりや政策形成につなぐことを目的とした会議です。

#### 【三中包括（西北圏域）】<1回(-)>

月日	参加機関等	主な内容
2月27日	三師会・居宅介護支援事業所・通所介護・訪問介護事業所連絡会・民協・市老連・介護者の会・社協 CSW	地域の困りごとについて、参加機関が課題と思われることを出し合い意見交換を行い、「歩道等の道路の整備」を地域課題として提案する。

#### 【八中包括（西圏域）】<1回(-)>

月日	参加機関等	主な内容
2月14日	三師会・居宅介護支援事業所・通所介護・訪問介護事業所連絡会・民協・市老連・介護者の会・社協 CSW	「身寄りのない高齢者への支援」をテーマに、事例を用いて、各機関ができること等を話し合った。

### ⑤ 地域との連携に向けた会議・研修会・広報啓発活動

#### 【三中包括】 計 32 回 (1)

- <市域>
  - ・認知症サポーター養成講座（キャラバンメイト：講師）・・・・・・・・・・ 1 回
  - ・介護者の会認知症交流会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 回
- <西北圏域>
  - ・地域包括・CSW・地域支え合い連携会議・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 回
- <三中圏域>
  - ・ええやん三中圏域井戸端会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 回
- <田井校区>
  - ・敬老のつどい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 回
  - ・田井校区福祉委員会小地域ネットワーク推進委員会・・・・・・・・・・ 4 回
  - ・田井校区福祉委員会緊急時対応合同模擬訓練・・・・・・・・・・・・ 1 回
  - ・穀峰会デイサービス運営推進会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 回
  - ・元気アップ体操の打ち合わせ（音羽町）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 回
  - ・音羽町自治会役員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 回
- <北校区>
  - ・元気アップ体操の打ち合わせ（香里北之町、香里新町、香里南之町）・ 6 回
  - ・ビーナスクラブ香里園運営推進会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 回
  - ・北校区福祉委員会小地域ネットワーク推進委員会・・・・・・・・・・・・ 1 回
  - ・香里北之町自治会定期総会（講師）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 回

【八中包括】 計 43 回 (14)

＜市域＞	・認知症サポーター養成講座（キャラバンメイト：講師）・・・・・・・・ 1 回
	・介護者の会認知症交流会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 回
＜西圏域＞	・西コミュニティセンターまつり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 回
	・おとしより 110 番プロジェクトワーキングチーム会議・・・・・・ 6 回
	・地域包括・CSW・地域支え合い連携会議・・・・・・・・・・・・・・ 12 回
＜八中圏域＞	・通いの場リーダー会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10 回
	・畑を活用した通いの場づくり会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 回
＜点野校区＞	・ワンプラスデイサービス運営推進会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 回
	・つかさの家運営推進会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 回
＜西校区＞	・寝屋川ケアセンターそよ風運営推進会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 回

(5) 介護予防の取り組みの実施

地域包括支援センター主催による介護予防の取り組みの開催から地域主体による介護予防の取り組みへの働きかけや支援の他に、地域が主催する各種活動へ出向き、健康相談等を行ってきました。

① 介護予防の取り組み（通いの場）実施状況

	主催	運営支援	地域活動参加
三中包括	-(-)	40(1)	18(△6)
八中包括	2(△4)	195(115)	4(1)

② 介護予防の取り組み（通いの場づくり等）の企画検討及び支援

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、また主体的に活動に関わり、地域に貢献していける通いの場をつくるための企画会議を、包括独自で、また地域支え合い推進員やCSWと連携して行い、場が立ち上がったのちも必要に応じ支援しました。

【三中包括】

〔1〕 ええやん三中圏域井戸端会議の開催	＜開催回数：6 回＞
〔2〕 田井校区ウォーキングプロジェクトの実施	＜実施回数：2 回＞
〔3〕 香里北之町地区元気アップ体操教室立ち上げ支援	＜開催回数：2 回＞
〔4〕 香里新町地区元気アップ体操教室立ち上げ支援	＜開催回数：2 回＞
〔5〕 香里南之町（東）地区元気アップ体操教室立ち上げ支援	＜開催回数：2 回＞
〔6〕 音羽町地区元気アップ体操立ち上げ支援	＜開催回数：2 回＞
〔7〕 ロイヤルシャトーねやがわオークビル講座打合せ	＜開催回数：2 回＞

【八中包括】

〔1〕 淀川有志の会への活動支援（ラジオ体操勉強会の開催等打合せ含む）	＜開催回数：5 回＞
-------------------------------------	------------

- |                               |            |
|-------------------------------|------------|
| 〔2〕 通いの場リーダー会への活動支援           | <開催回数：10回> |
| 〔3〕 畑を活用した通いの場づくり会議           | <開催回数：3回>  |
| 〔4〕 囲碁・将棋、塗り絵を活用した通いの場づくり検討会議 | <開催回数：1回>  |

(6) 介護予防教室及び住民福祉講座の開催

要介護状態に陥らないように啓発する介護予防教室や、高齢者の生活、福祉、介護の問題への理解を深める住民福祉講座を開催しました。特に、三中包含では、教室、講座の開催後に通いの場（元気アップ体操教室等）の立ち上げにつなげてきました。

【三中包含】 <開催回数：20回(17)>

① 三中包含「男前を磨く『男前講座』」(2回)

開催日	5月30日(木)	6月27日(木)
会場	西北コミュニティセンター講義室	同左 調理室・美術工芸室
参加数	24人	14人
内容	フレイル予防－脳機能への影響と栄養について	【調理実習】男性が一人で簡単にでき、栄養バランスのある食事をつくろう
講師	寝屋川市保健所	北校区福祉委員会 ボランティア部会

② 三中包含「男前咖喱・珈琲サロン」(2回)

開催日	12月3日(火)	1月14日(火)
会場	西北コミュニティセンター調理室・美術工芸室	
参加数	13人	19人
内容	【調理実習】男前カレー・珈琲サロンの心得を学ぼう	実際にサロンをひらき、別嬪さんをおもてなししよう
講師	北校区福祉委員会 ボランティア部会	同左

③ ファーストハイツ香里園地区「知っとこ講座」(5回)

開催日	4月8日(月)	6月20日(木)	9月19日(木)
会場	ファーストハイツ香里園集会室		
参加数	14人	9人	7人
内容	お笑い講座(落語)	①家の安全－住宅改修と福祉用具の活用方法について ②高齢者の防犯(特殊詐欺)について	遺言・相続、成年後見人制度について



講 師	百舌鳥亭春楽氏（落語ボランティア）	①綿谷 輝氏（㈱フロンティア） ②萩原 由加里氏（寝屋川警察生活安全課巡査長）	楠上 光弘氏（むすび司法書士行政書士事務所）
-----	-------------------	--	------------------------

開催日	11月21日（木）	3月6日（木）
会 場	ファーストハイツ香里園集会室	
参加数	10人	10人
内 容	マンションにおける防災について	①「聞こえ」の勉強会 ②参加者交流（フレイル予防カルタ大会）
講 師	西田 宅次氏、田中 隆生氏 （枚方寝屋川消防組合 地域防災向上センター）	森川 英一氏（パナソニック補聴器株式会社）

④ 香里北之町地区「住み慣れた地域で元気に暮らしていこう講座」（2回）

開催日	5月15日（水）	6月19日（水）
会 場	香里北之町公民館	
参加数	20人	20人
内 容	①高齢者の防犯（特殊詐欺）について ②椅子で行うヨガ体操	①介護保険での住宅改修及び福祉用具の活用について ②コアストレッチ
講 師	①萩原 由加里氏（寝屋川警察生活安全課巡査長） ②柳 克洋氏（チェアヨガインストラクター/はなまるレンタルサービス）	①野崎 倫史氏（はなまるレンタルサービス） ②頓宮 舞氏（コアバランスストリートトレーナー）

⑤ 香里新町地区「ちょこっと健康講座」（2回）

開催日	8月5日（月）	9月2日（月）
会 場	香里新町公民館	
参加数	9人	11人
内 容	①脳を活性化するストレッチ ②熱中症に負けない身体づくり	①自分の歩行パターンを知る ②人生会議～よりよく生きるための講座
講 師	①皆見 彰氏（元気アップ体操サポーター/北校区民生委員・児童委員/北校区福祉委員） ②横山 政朋氏（千成ヤクルト販売株式会社/健康管理士 一般指導員）	①西森 康人氏（株式会社ヤマシタ 福祉用具専門相談員） ②山星 奈緒子氏（寝屋川市福祉部 高齢介護室）

⑥ 香里南之町（東）地区「いきいき講座」（2回）

開催日	11月14日（木）	12月12日（木）
会 場	香里南之町東自治会館	
参加数	20人	20人
内 容	① チェアヨガ	① ストレッチで身体を動かそう ② 人生100年時代オーラルフレイル予防
講 師	① 柳 克洋 氏（チェアヨガインストラクター/はなまるレンタルサービス）	① 頓宮 舞 氏（はなまるレンタルサービス） ② 古田 稜弥 氏（千成ヤクルト販売株式会社）

⑦ ロイヤルシャトーねやがわオークビル地区 「健康いきいき教室」（2回）

開催日	7月25日（木）	10月24日（木）
会 場	ロイヤルシャトーねやがわオークビル集会所	
参加数	16人	11人
内 容	健康長寿の鍵！腸内細菌とは	① AIによる歩行分析 ② お笑い（落語）講座
講 師	横山 政朋 氏（千成ヤクルト販売株式会社/健康管理士 一般指導員）	① 西森 康人 氏（株式会社ヤマシタ福祉用具専門相談員） ② 百舌鳥亭春落氏（落語ボランティア）

⑧ 音羽町地区「だんらん講座」（3回）

開催日	1月21日（火）	2月18日（火）	3月18日（月）
会 場	音羽町公民館		
参加数	19人	12人	10人
内 容	① 人生会議～よりよく生きるための講座 ② 終活について	① チェアヨガ ② 防犯教室	① AIによる歩行分析 ② ストレッチで身体を動かそう
講 師	① 山星 奈緒子 氏（寝屋川市福祉部 高齢介護室） ② 楠上 光弘氏（むすび司法書士行政書士事務所）	① 柳 克洋 氏（チェアヨガインストラクター/はなまるレンタルサービス） ② 明石 貴大 氏（防犯整備士/はなまるレンタルサービス）	① 西森 康人 氏（株式会社ヤマシタ福祉用具専門相談員） ② 頓宮 舞 氏（はなまるレンタルサービス）

【八中包括】 <開催回数：3回（△1）>

① 介護予防教室「骨粗しょう症について知ろう！～強い骨を作しましょう～」

開催日 6月27日（木）

会 場 第八中学校区地域包括支援センター会議室

参加数 12人

内 容 ①骨を強くする骨々（コツコツ）習慣

②理学療法士による体操

講 師 ①横山 政朋 氏（千成ヤクルト販売株式会社/健康管理士 一般指導員）

②小椋 昌徳 氏（アシスト訪問看護ステーション/理学療法士/福祉用具専門員）

② 住民福祉講座「自分の人生を考えよう」講座（2回）

開催日	11月28日（木）	2月18日（火）
会 場	第八中学校区地域包括支援センター会議室	西コミュニティセンター多目的室
参加数	19人	25人
内 容	人生会議（ACP）について	① エンディングノートと終活について ② 介護保険制度と福祉用具（特に認知症高齢者徘徊探知機（GPS 機能）の利用について
講 師	*山星 奈緒子氏（寝屋川市福祉部 高齢介護室） *荒木 さおり氏（あすも訪問看護ステーション看護師）	① 早田 貢 氏（榊家族葬フローラルホール 葬儀福祉アドバイザー） ② 田中 宏城 氏（株式会社ゼロワン）

(7) 広報・啓発活動

① ニュースレターの発行

包括支援センターの取り組みを関係機関・団体等に対して情報発信を行いました。

包括名	発行月	発行部数	主な内容
三中包括	6	200	田井校区福祉委員会いきいきウォーキング 等
	10		三中圏域のインフォーマルサービスについて理解を深める「ネットワーク型地域ケア会議」 等
	3		男前講座・写真で見る各地区講座、教室 等
八中包括	7	200	西南、西圏域合同で「介護予防・日常生活支援総合事業説明会」開催 等
	11		「高齢者虐待対応」を様々な関係機関で考える～八中圏域ネットワーク会議を開催～ 等
	3		「自分の人生を考えよう」～終末期医療、在宅医療、ACPを知る住民福祉講座ひらく 等

(8) 各地域包括支援センター独自の取り組み

【三中包含】

① シルバー110（イチイチゼロ）の取り組み 協力 50 事業所

西北圏域の包括と介護保険サービス事業所等が連携し、身近で気軽に相談できる窓口のネットワークづくりをしています。協力申し出があった事業所に「シルバー110(イチイチゼロ)」の標示を掲示していただき、高齢者等からの相談対応と併せて、包括に連絡を入れてもらうことで、早期発見・早期支援に繋げる取り組みです。

【八中包含】

① おとしより 110 番プロジェクトの展開

「高齢者が身近にＳＯＳを発信(受信)しやすい地域づくり」を目的に、西圏域の各機関が連携して取り組むプロジェクトで、今年度は、本プロジェクトを地域に広めていく方策を検討した結果、くすりと健康展（寝屋川市薬剤師会主催）に相談コーナーを設け、参加しました。

(9) 地域包括支援センターの地域の拠点としての運用状況

高齢者の総合相談窓口としての地域包括支援センターの機能をより高めるため、地域の拠点として活用しました。

① 事務所を活用した取り組み

包括名	開放・利用状況	
三中包含	西北まちかど福祉相談所（週 1 回）	(47 回(2))
	西北高齢者外出援助サービス・予約受付会場	(47 回(8))
八中包含	元気アップ体操教室	(20 回(2))
	手芸サロン	(20 回(△6))
	楽しいお絵かき初心者OK	(13 回(13))
	ラジオ体操（淀川有志の会）	(36 回(36))
	大人のぬりえ	(6 回(6))
	涼み処（囲碁・将棋、大人のぬりえ）	(8～9 月 2 回(2))
	出張まちかどなんでも相談所（月 1 回）	(12 回(2))

② 社会福祉協議会業務に関する対応状況

内容	三中包含	八中包含
ひとり暮らし高齢者台帳の配付等	25(△33)	-(-)
命のカプセルの配付等	14(△36)	3(△7)
移送サービス・外出援助サービス申請書配付等	5(△1)	2(△7)
ボランティア保険・行事保険申込書配付等	-(△2)	-(-)

## (10) 介護予防ケアマネジメントの実施

介護予防を目的として、心身の状況や環境その他の状況に応じて、本人の選択に基づき適切なサービス事業が包括的かつ効率的に提供されるようケアマネジメント（ケアプランの作成）を行っています。

### ① 介護予防プランの作成

月	三中包括			八中包括		
	直作成件数	他事業所へ委託 件数(原案委託)	計	直作成件数	他事業所へ委託 件数(原案委託)	計
4	56(11)	197(15)	253(26)	46(11)	144(△7)	190(4)
5	51(9)	207(21)	258(30)	42(9)	154(5)	196(14)
6	47(8)	211(31)	258(39)	39(2)	150(5)	189(7)
7	42(△4)	227(40)	269(36)	43(14)	143(△7)	186(7)
8	40(△13)	222(31)	262(18)	47(15)	157(3)	204(18)
9	47(△3)	215(23)	262(20)	43(11)	156(11)	199(22)
10	41(△11)	231(54)	272(43)	51(9)	159(7)	210(16)
11	45(△12)	214(26)	259(14)	47(9)	162(10)	209(19)
12	42(△13)	217(26)	259(13)	46(10)	163(18)	209(28)
1	29(△27)	239(54)	268(27)	37(△5)	158(10)	195(5)
2	30(△28)	228(36)	258(8)	27(△23)	146(3)	173(△20)
3	21(△36)	230(32)	251(△4)	28(△14)	184(37)	203(14)
計	491(△119)	2,638(389)	3,129(270)	496(48)	1,876(95)	2,363(134)

### ② 初回訪問及びケアプランの確認

要支援認定を受け、介護予防サービスを必要とする方に対し制度の説明を行い、生活状況、サービス利用の有無等を把握するために初回訪問を行っています。その後、介護予防サービスを利用するに至った人のケアプランを確認しています。

	初回訪問	ケアプラン確認
三中包括	94(6)	85(15)
八中包括	90(19)	89(10)

### ③ セルフマネジメント支援の実施

介護保険サービスを終了するに当たり、不安なく、自立生活を継続することができるよう、専門職によるセルフマネジメント支援(ケアマネジャーによる関わりの継続)を一定期間行います。

	人 数
三中包括	1(1)

八中包括	5(1)
------	------

④ 有償活動員による介護保険サービスの取扱状況

有償活動員による介護保険サービスのみを利用する場合のケアプランの取扱人数です。

	人 数
三中包括	-(-)
八中包括	-(-)

## 19. 生活困窮者自立支援事業 <市からの受託事業>

生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業、住居確保給付金、就労準備支援事業を実施。経済的困窮のみならず、ひきこもりや様々な事情で生活に困っている世帯に支援を行っています。

### (1) 自立相談支援事業

支援プランを作成し計画的な支援を行っています。

#### ① 問合せ・相談件数(頻数票から相談者属性)

相談件数	6,406(1,688)
相談者数	737(△3)

#### ② 相談方法

相談経路	件数
電話	4,029(1,117)
来所	2,065(403)
アウトリーチ等	312(168)
計	6,406(1,688)

#### ③ 相談者

相談者	件数
本人	5,205(1,325)
家族・知人	511(104)
関係機関	583(292)
福祉委員・民生委員	32(3)
その他	75(△36)
計	6,406(1,688)

#### ④ 相談内容(重複有)

相談内容	件数
生活費・医療費等の支払い、仕事・収入	1,803(918)
公的資金の貸付	2,798(847)
住居確保給付金	334(△50)
就労・就労準備相談	774(234)
家族・近隣等の関係(ひきこもりの相談を含む)	331(△10)
緊急支援・制度について・その他(生活保護を含む)	1,312(435)
計	7,352(2,374)

#### ⑤ 対応

対応	件数
終了	2,071(718)
継続	4,335(970)
計	6,406(1,688)

#### ⑥ 法に基づく事業等による支援の内訳(⑥、⑦、⑨、⑩厚労省支援システムから支援状況)

支援決定・確認件数 477件(221)

⑦ 支援内容（重複有）

内容	件数
住居確保給付金	35(3)
家計改善支援事業	2(△4)
一時生活支援事業	13(4)
就労準備支援事業	21(11)
就労訓練事業(中間的就労)	2(2)
自立相談支援事業による就労支援	422(203)
生活福祉資金による貸付	35(19)
生活保護受給者等就労自立促進事業	51(△4)
その他社協の事業による支援	92(△16)
地域貢献委員会による支援	-(-)

\*その他社協の事業による支援・・・生活緊急支援金の給付 善意銀行の食品等の払出し

⑧ 支援調整会議の開催（開催回数：12回）

ケース会議で検討・共有したケースから、プラン検討協議や共有、終結等を保護課と枚方ハローワークとで月1回開催。また、各機関の情報交換などを行う。

開催日・人数	内容
4月24日(水)・6人	[1] R6年3月～R7年2月までの新規相談実績について [2] プランの状況 [3] 保護課より情報提供 [4] 枚方ハローワークより情報提供（セミナー情報提供など） [5] 生活困窮者法律相談の実績報告 [6] 住居確保給付金の状況についてプランの状況
5月22日(水)・5人	
6月26日(水)・6人	
7月24日(水)・6人	
8月28日(水)・6人	
9月25日(水)・6人	
10月23日(水)・6人	
11月27日(水)・6人	
12月18日(水)・5人	
1月22日(水)・6人	
2月26日(水)・5人	
3月26日(水)・5人	



⑨ 評価結果

プラン内訳	件数
支援調整会議におけるプラン協議	886(405)
内訳 新規・再プラン	481(225)
評価し再プラン	195(148)
評価し終結	210(32)

⑩ 就労等に関する支援状況

新たに就労した人数	29(△15)
転職・雇用条件の改善によって増収した人数	8(△1)

⑪ 生活困窮者自立支援相談事業（法律相談）

大阪弁護士会による法律相談を月1回定例実施。弁護士の来所による相談だけでなく、電話やメールなどでの相談や弁護士事務所の同行なども行います。

相談者実人数(人)		28(8)
相談件数(件)		31(8)
相談内容(件) (重複有)	借金(自己破産等)	16(3)
	家事(離婚、家屋処分等)	-(△3)
	住宅(立ち退き、強制執行等)	3(-)
	労働(解雇、賃金未払い等)	3(2)
	後見(申立て、申立て見込み等)	5(5)
	近隣(トラブル等)	3(3)
	その他(交通事故、土地問題等)	10(7)

## (2) 住居確保給付金事業

離職などにより住まい（賃貸住宅等）を失うおそれのある世帯に対し、家賃相当額を期限付きで支給（市が決定可否を行う）します。

相談・問合せ件数 334(△50)

項 目	申請受付件数	市保護課提出件数	決定件数
初回	22(4)	22(3)	20(-)
延長	9(3)	9(3)	8(2)
再延長	5(-)	5(-)	4(△1)
再申請	-(-)	-(-)	-(-)
計	36(7)	36(6)	32(1)

\*前年度申請分含む

支給回数(回)	84(4)
総額(円)	3,509,200(△67,685)

## (3) 就労準備支援事業

日常生活における自立、地域社会への参加及び就労に向けた準備として、社会体験、職場体験の場など支援プログラムを作成し支援を実施し、社会参加、就労に向けた支援を行っています。

### ① 支援プログラム内容及び回数

支援対象(人)	7(2)
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業体験（木工等製作作業、事務作業体験、精米作業、園芸作業）</li> <li>・ コミュニケーショントレーニング</li> <li>・ 就労継続支援事業所などへの体験入所</li> <li>・ 面談による就労意欲喚起や所作確認</li> <li>・ 事業所面接を想定した面接練習</li> <li>・ 利用者同士でのグループワーク</li> <li>・ 一般企業、事業所による就労体験支援</li> <li>・ 支援ツールの利用による生活習慣把握</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 238 回(137)</p>

## (4) 令和 6 年度生活困窮者への緊急支援活動助成による食料品の購入

大阪府共同募金会が行った生活困窮者への緊急支援活動助成（50 万円）を受け、食料支援を行いました。

## 20. 生活福祉資金貸付事業＜府社協からの受託事業＞

低所得者世帯等に対し、経済的自立及び生活意欲や社会参加の促進等を図ることを目的に、民生委員の協力を得て資金の貸し付けと必要な相談支援を行っています。

### (1) 実績状況

資金種類	相談件数	申請件数	決定件数	貸付決定額(円)
緊急小口資金	172(△11)	37(△1)	29(1)	2,598,000 (94,000)
総合支援資金	56(△27)	4(3)	2(2)	900,000 (900,000)
臨時特例つなぎ 資金	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
福祉費	797(302)	生活必需品(注) 38(△26)	36(10)	2,495,000 (597,000)
		福祉費 6(△9)	4(2)	3,231,000 (1,208,000)
教育支援費		生活保護世帯 25(△3)	25(9)	17,564,000 (8,754,000)
		低所得世帯 19(△7)	19(3)	9,359,000 (502,000)
不動産担保型 生活資金	5(1)	一般 -(-)	-(-)	-(-)
		要保 1(-)	1(-)	3,684,000 (△1,769,000)
計	1,030(265)	130(△43)	116(27) *前年度申請分含む	39,831,000 (10,286,000)

(注)生活必需品とは、生活保護世帯を対象に健康管理や日常生活に著しい支障をきたす場合において、エアコンや冷蔵庫等の生活必需品を購入するための貸付金

## (2)新型コロナウイルス感染症特例貸付の償還に関するフォローアップ

特例貸付の償還が困難である利用者に対し、償還に関する相談を受け、必要な支援を行っています。また、資金貸付や生活困窮での相談者に対し、特例貸付利用の有無を確認し、手続き・支援を促しています。

### ① 償還についてのフォローアップ実施状況

(免除、猶予等手続き支援)

実施項目	実施件数
I:個々の状況に配慮した償還猶予等の案内	582(151)
II:訪問等のアウトリーチによる生活再建に向けた支援	114(111)
III:借受人へのフォローアップ支援	582(323)
IV:償還免除申請に未応答の借受人へのフォローアップ支援	1,570(28)
計	2,848(613)

(相談への促し支援)

- ・ 償還を猶予するにあたり、市社協による猶予申請受付件数 100 件(△45)
- ・ 大阪府社協からの通知に応答のない利用者に対して案内チラシの配布 ※(2)-①IV  
配布数:1,570 人(28)
- ・ 償還猶予中の利用者に対して案内の配布  
配布数:162 人(56)

### (3) 教育支援資金の案内チラシの配付

教育支援資金の内容や手続きの方法について周知を図るため、市内 12 中学校に協力を依頼し、中学 3 年生生徒に教育支援資金の案内チラシを配布。

実施回数:1 回

配布数:2,000 部

## 2 1. 生活緊急支援金給付事業

歳末たすけあい運動の募金を財源に、必要やむを得ない緊急的かつ一時的な理由によって、生活の維持が困難な世帯に対し、支援金の給付と相談援助等の支援を行っています。

### (1) 生活緊急支援金の給付

#### ①給付件数及び金額

給付件数	8(6)
給付金額(円)	152,820 (123,820)

#### ②生活困窮のおもな原因

失業	就労収入 減少	年金等 収入減少	疾病	扶養援助 喪失	その他	計
1(-)	2(2)	-(-)	1(1)	-(-)	4(3)	8(6)

#### ③世帯人員の状況

単身	2人	3人	4人	5人以上	計
6(5)	2(1)	-(-)	-(-)	-(-)	8(6)

#### ④申請者の年齢状況

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
-(-)	-(-)	3(3)	-(-)	2(1)	2(1)	1(1)	-(-)	8(6)

#### ⑤原資の状況

項目	件数	金額
1. 前年度末原資残高		3,772,061 円
2. 緊急支援金給付金支出	8 件	152,820 円
3. 歳末たすけあい募金助成金収入	-件	-円
4. 指定寄附金収入	-件	-円
5. 利息収入	2 件	2,348 円
3 月末時点原資残高 (1-2+5)		3,621,589 円

## 22. 日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)＜府社協からの受託事業＞

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が十分ではない方々に対して、日常的な金銭管理、福祉サービスの利用援助などの支援を行っています。

### (1) 契約件数および支援回数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
前年度末契約数(A)	16(-)	32(-)	63(-)	111(-)
新規契約数(B)	6(2)	-(△1)	9(2)	15(3)
契約終了数(C)	9(5)	4(3)	4(△3)	17(5)
契約数(A)+(B)-(C)	13(△3)	28(△4)	68(5)	109(△2)
支援回数	211(△23)	811(△81)	2,235(25)	3,257(△79)
契約準備数	2(-)	-(-)	2(-)	4(-)

※契約準備数は3月末時点より、2ヵ月後までに契約締結見込数

### (2) 新規契約の相談経路

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
介護事業所	5(1)	-(-)	1(1)	6(2)
障害福祉課・保護課	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
保健所	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
医療機関	-(-)	-(-)	-(△1)	-(△1)
障害者支援機関	-(-)	-(△1)	7(2)	7(1)
地域包括支援センター	1(1)	-(-)	-(-)	1(1)
社会福祉協議会	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
家族・本人	-(-)	-(-)	1(-)	1(-)
計	6(2)	-(△1)	9(2)	15(3)

### (3) 契約終了の理由内訳

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
死亡	5(2)	-(△1)	1(-)	6(1)
成年後見人等が就任	3(3)	-(-)	-(-)	3(3)
家族等管理	-(-)	-(-)	-(△1)	-(△1)
施設入所に伴い施設管理等	-(-)	1(1)	1(1)	2(2)
転居に伴い支援社協変更	-(△1)	2(2)	-(△2)	2(△1)
自己都合	1(1)	1(1)	2(△1)	4(1)
計	9(5)	4(3)	4(△3)	17(5)

#### (4) 利用者に対する支援実施状況

##### ① サービス別利用状況

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
利用援助サービス	-(-)	-(-)	1(1)	1(1)
利用援助サービス+金銭管理	13(△2)	22(△3)	63(5)	98(-)
利用援助サービス+預かりサービス	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
利用援助サービス+金銭管理+預かりサービス	-(△1)	6(△1)	4(△1)	10(△3)
計	13(△3)	28(△4)	68(5)	109(△2)

##### ② 性別・世帯状況・生活の場所

区分		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
性別	男性	10(△1)	15(△1)	43(3)	68(1)
	女性	3(△2)	13(△3)	25(2)	41(△3)
世帯	単身者	13(△1)	21(△2)	64(7)	98(4)
	夫婦	-(△2)	2(-)	-(-)	2(△2)
	その他	-(-)	5(△2)	4(△2)	9(△4)
生活の場所	在宅	4(△3)	19(△3)	40(△2)	63(△8)
	グループホーム	2(1)	7(△1)	13(1)	22(1)
	福祉施設	6(△1)	2(-)	7(3)	15(2)
	病院	1(-)	-(-)	8(3)	9(3)

※福祉施設：特別養護老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、サービス付高齢者住宅

##### ③ 経済状況

区分		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
経済状況	生活保護世帯	12(2)	16(△2)	50(1)	78(1)
	所得税非課税世帯	1(△5)	11(△2)	17(4)	29(△3)
	所得税課税世帯	-( - )	1( - )	1( - )	2( - )

##### ④ 支援計画に基づく1か月あたりの支援回数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
週1回	-(-)	4(△2)	27(△1)	31(△3)
月1回	12(△2)	12(△2)	30(4)	54(-)
隔週	-(-)	7(-)	8(3)	15(3)
月2回	1(-)	4(-)	2(△2)	7(△2)
2か月に1回	-(△1)	1(-)	1(1)	2(-)
計	13(△3)	28(△4)	68(5)	109(△2)

(5) 利用者に関する相談・問合せ件数

① 相談・問合せ方法

電話	来所	訪問	計
2,054(△36)	105(28)	23(4)	2,182(△4)

② 相談経路内訳

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
本人	32(11)	384(△8)	1,331(△71)	1,747(△68)
家族	6(-)	15(2)	39(△8)	60(△6)
知人	1(1)	1(1)	1(△2)	3(-)
民生委員・児童委員	-(-)	-(△1)	-(-)	-(△1)
介護保険施設	27(8)	4(4)	6(-)	37(12)
その他福祉施設	2(△1)	12(3)	44(8)	58(10)
専門相談機関	15(7)	14(1)	76(△4)	105(4)
行政	12(9)	1(△9)	30(13)	43(13)
医療機関	7(5)	1(1)	55(14)	63(20)
その他	11(6)	11(1)	44(5)	66(12)
計	113(46)	443(△5)	1,626(△45)	2,182(△4)

③ 相談・問合せ内容(重複回答あり)

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
福祉サービス利用援助	22(14)	152(△49)	623(57)	797(22)
日常的な金銭管理	60(28)	363(27)	1,191(△66)	1,614(△11)
書類などの預かり	5(3)	-(△2)	10(△2)	15(△1)
その他生活相談	69(21)	241(67)	988(△18)	1,298(70)
成年後見制度関連	13(10)	1(△2)	5(-)	19(8)
計	169(76)	757(41)	2,817(△29)	3,743(88)

(6) 申込相談受付・事業問合せ件数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
既申込相談件数	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
新規相談件数	15(△3)	4(2)	29(8)	-(-)	48(7)
事業問合せ件数	20(16)	2(△3)	12(△13)	3(-)	37(-)



#### (7) ケース会議の開催

「日常生活自立支援事業の実施体制の強化に向けた、中核機関として実践」への助成事業を活用して、利用者の成年後見申立も視野にいた今後の支援方法を検討することを目的に、弁護士、司法書士、社会福祉士を交えてケース会議を開催しました。

開催日 3月6日(木)、17日(月)、18日(火)

## 23. 善意銀行事業

市民・団体から寄せられた金品を預かり、必要としている方へ払い出しを行っています。

### (1) 預託・払出の状況

#### ① 現金預託・払出の実施状況

預託 6件 預託金額 216,202円(206,202円)

払出 6件 払出金額 186,202円(176,202円)

※3月31日現在の残高金額 35,075円(30,018円)

#### ② 物品預託・払出の実施状況

	預託者	件数	点数	主な品名
預託	市民	48(22)	86(32)	物品 14件 自転車、車いす、介護用つえ、戦争体験手記、歩行器、日用品
	団体	12(△1)	50(14)	
	地域貢献委員会	51(21)	113(63)	
	企業	14(-)	14(△1)	食品 111件 精米、長期保存米、缶詰、長期保存パン、インスタント麺、レトルト食品、加工食品、乾麺
	匿名	-(-)	-(-)	
	計	125(42)	263(108)	

	払出先	件数	点数	主な品名
払出	市民	123(7)	528(△7)	物品 7件 日用品、車いす  食品 116件 精米、長期保存米、缶詰、長期保存パン、インスタント麺、レトルト食品、加工食品
	計	123(7)	528(△7)	

## 24. 法人運営・基盤強化事業

住民を主体とした地域福祉を推進する法人として、経営基盤・運営基盤の強化・発展を図ります。

### (1) 法人運営事業

#### ① 役員会の開催（開催回数：11回）

第1回 4月17日（水） 出席：役員3人

報 告

〔1〕事務局職員人事異動について

議 案

〔1〕今後の地域包括支援センター運営について

〔2〕敬老記念式典における表彰者の推薦要領について

〔3〕まちかど福祉相談員養成研修会開催要項について

〔4〕運転協力者（福祉・セダン）認定講習会開催要項について

〔5〕災害ボランティア事前登録要綱について

〔6〕校区福祉委員会実務担当者・新任福祉委員研修会開催要項について

報 告

〔1〕会員募集中間報告について

〔2〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔3〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔4〕後援承認について

〔5〕委員会報告

その他

〔1〕寝屋川市こども部子育て支援課より「ねやがわ子育てナビ」について（依頼）

〔2〕ボランティア活動者向けパンフレット「ぼらんぼらん」の配布について（依頼）

第2回 5月8日（水） 出席：役員3人

議 案

〔1〕令和5年度事業報告認定について

〔2〕令和5年度社会福祉事業決算報告認定について

〔3〕第1回評議員会の開催について

〔4〕評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について

〔5〕ボランティア体験プログラム開催要項について

〔6〕まちかど福祉相談所相談員アンケートについて

報 告

〔1〕役員候補者の報告について

〔2〕会長職務執行状況報告について（令和5年度下半期分）

〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔5〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕 後援承認について

〔7〕 委員会報告

その他

- 〔1〕 寝屋川市福祉部保護課より「寄り添いの場所『街ごと・チャレンジ・サポート』通称：街チャレ（就労準備指導プログラム）」の配布について（依頼）

第3回 6月19日（水） 出席：役員3人

議 案

〔1〕 各種専門委員会委員の選任について

〔2〕 役員改選に伴う退任者への感謝状等の贈呈について

〔3〕 赤い羽根共同募金運動実施要項について

〔4〕 敬老記念式典における表彰者の推薦について

〔5〕 福祉学習研修会開催要項について

報 告

〔1〕 赤い羽根共同募金配分申請受付について

〔2〕 ひとり暮らし高齢者数について

〔3〕 生活緊急支援金給付状況の報告について

〔4〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔5〕 後援承認について

〔6〕 委員会報告

その他

〔1〕 令和5年度CSW報告書について

〔2〕 寝屋川市市民活動部市民活動振興室より「（仮称）寝屋川市地域コミュニティ活性化推進条例」について（依頼）

第4回 7月19日（金） 出席：役員2人

議 案

〔1〕 顧問の選任について

〔2〕 歳末たすけあい運動実施要項について

報 告

〔1〕 敬老記念式典における表彰者の決定について

〔2〕 今後の理事会等の予定について

〔3〕 生活緊急支援金給付状況の報告について

〔4〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔5〕 後援承認について

〔6〕 委員会報告

第5回 9月12日（木） 出席：役員2人

議 案

- 〔1〕 ボランティア講座（入門編）開催要項について（中央校区）
- 〔2〕 ボランティア講座（シニア編）開催要項について
- 〔3〕 災害ボランティア養成講座開催要項について
- 〔4〕 運転協力者現任研修会開催要項について

報 告

- 〔1〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔2〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔3〕 後援承認について
- 〔4〕 委員会報告

第6回 10月15日（火） 出席：役員3人

議 案

- 〔1〕 歳末たすけあい運動募金配分計画について
- 〔2〕 まちかど福祉相談員現任研修会開催要項について
- 〔3〕 令和7年度社会福祉協議会会員募集実施要項について

報 告

- 〔1〕 会長職務執行状況報告について（4～9月分）
- 〔2〕 赤い羽根共同募金の街頭募金実績報告について
- 〔3〕 まちかど福祉相談所相談員アンケート結果報告について
- 〔4〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔5〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔6〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔7〕 後援承認について
- 〔8〕 委員会報告

その他

- 〔1〕 寝屋川市福祉部障害福祉課より「第12回ねやがわハートフェスタ」開催チラシの配布について（依頼）

第7回 11月13日（水） 出席：役員3人

議 案

- 〔1〕 中間監査報告について

報 告

- 〔1〕 赤い羽根共同募金の街頭募金実績報告について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕 後援承認について
- 〔5〕 委員会報告

第8回 12月11日（水） 出席：役員3人

議 案

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
- 〔2〕 校区福祉委員指導者研修会開催要項について
- 〔3〕 子育てサロン担当者交流会開催要項について
- 〔4〕 ボランティア講座（入門編）開催要項について（国松緑丘校区）
- 〔5〕 ボランティア講座入門編・技術編開催要項について

報 告

- 〔1〕 歳末たすけあい運動の街頭募金実績報告について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕 後援承認について

その他

- 〔1〕 寝屋川市福祉部高齢介護室より「寝屋川市地域包括支援センター受託法人変更のお知らせ」について

第9回 1月24日（金） 出席：役員3人

議 案

- 〔1〕 令和7年度 ひとり暮らし高齢者調査実施要項について

報 告

- 〔1〕 歳末たすけあい運動募金実績報告について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕 後援承認について
- 〔5〕 委員会報告

第10回 2月12日（水） 出席：役員3人

議 案

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会職員の服務に関する規程の制定について
- 〔2〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会き章はい用規程の一部改正について
- 〔3〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について
- 〔4〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部改正について
- 〔5〕 令和7年度福祉学習説明会開催要項について
- 〔6〕 令和7年度こどもボランティア“種”プロジェクト ボランティアポイント（ぼらポ）モデル事業実施要項について
- 〔7〕 令和7年度災害時に備えた地域丸ごと座談会について
- 〔8〕 生活困窮者自立支援事業の拡充（受託）について

報 告

- 〔1〕 歳末たすけあい運動募金実績報告について

- 〔2〕 令和 7 年度地域献血日程について
- 〔3〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕 後援承認について
- 〔6〕 委員会報告

その他

- 〔1〕 Club E&T「第 9 回寝屋川ハート・アート展」のチラシ配布について（依頼）
- 〔2〕 枚方年金事務所より「免除・納付猶予制度の申請を」チラシ配布について

第 11 回 3 月 5 日（水） 出席：役員 3 人

議 案

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
- 〔2〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会役員及び評議員選任規則の一部改正について
- 〔3〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 〔4〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局組織及び職員設置規程の一部改正について
- 〔5〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員就業規則の一部改正について
- 〔6〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部改正について
- 〔7〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の育児休業等に関する規程の一部改正について
- 〔8〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
- 〔9〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会旅費規程の一部改正について
- 〔10〕 令和 7 年度事業計画について
- 〔11〕 令和 7 年度社会福祉事業予算について
- 〔12〕 第 2 回評議員会の開催について
- 〔13〕 役員等賠償責任保険契約の内容の決議について

報 告

- 〔1〕 令和 7 年度年間行事予定について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕 後援承認について
- 〔5〕 委員会報告

## ② 理事会の開催（開催回数：11 回）

第 1 回 4 月 24 日（水） 出席：理事 23 人・監事 2 人

報 告

- 〔1〕 事務局職員人事異動について

議 案

- 〔1〕 今後の地域包括支援センター運営について
- 〔2〕 敬老記念式典における表彰者の推薦要領について
- 〔3〕 まちかど福祉相談員養成研修会開催要項について
- 〔4〕 運転協力者（福祉・セダン）認定講習会開催要項について
- 〔5〕 災害ボランティア事前登録要綱について
- 〔6〕 校区福祉委員会実務担当者・新任福祉委員研修会開催要項について

#### 報 告

- 〔1〕 会員募集中間報告について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕 後援承認について
- 〔5〕 委員会報告

#### その他

- 〔1〕 寝屋川市こども部子育て支援課より「ねやがわ子育てナビ」について（依頼）
- 〔2〕 ボランティア活動者向けパンフレット「ぼらんぼらん」の配布について（依頼）

第2回 5月24日（金） 出席：理事22人・監事2人

#### 議 案

- 〔1〕 令和5年度事業報告認定について
- 〔2〕 令和5年度社会福祉事業決算報告認定について
- 〔3〕 第1回評議員会の開催について
- 〔4〕 評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について
- 〔5〕 ボランティア体験プログラム開催要項について
- 〔6〕 まちかど福祉相談所相談員アンケートについて

#### 報 告

- 〔1〕 役員候補者の報告について
- 〔2〕 会長職務執行状況報告について（令和5年度下半期分）
- 〔3〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔4〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔5〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔6〕 後援承認について
- 〔7〕 委員会報告

#### その他

- 〔1〕 寝屋川市福祉部保護課より「寄り添いの場所『街ごと・チャレンジ・サポート』通称：街チャレ（就労準備指導プログラム）」の配布について（依頼）

臨時 6月14日（金） 出席：理事20人・監事2人

#### 議 案

- 〔1〕 副会長の選定について



第3回 6月26日(水) 出席：理事22人・監事2人

議 案

- 〔1〕各種専門委員会委員の選任について
- 〔2〕退任者への感謝状等の贈呈について
- 〔3〕赤い羽根共同募金運動実施要項について
- 〔4〕敬老記念式典における表彰者の推薦について
- 〔5〕福祉学習研修会開催要項について

報 告

- 〔1〕赤い羽根共同募金配分申請受付について
- 〔2〕ひとり暮らし高齢者数について
- 〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕後援承認について
- 〔6〕委員会報告

その他

- 〔1〕令和5年度CSW報告書について
- 〔2〕寝屋川市市民活動部市民活動振興室より「(仮称)寝屋川市地域コミュニティ活性化推進条例」について(依頼)

第4回 7月24日(水) 出席：理事20人・監事1人

議 案

- 〔1〕顧問の選任について
- 〔2〕歳末たすけあい運動実施要項について

報 告

- 〔1〕敬老記念式典における表彰者の決定について
- 〔2〕今後の理事会等の予定について
- 〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕後援承認について
- 〔6〕委員会報告

第5回 9月25日(水) 出席：理事22人・監事2人

議 案

- 〔1〕ボランティア講座(入門編)開催要項について(中央校区)
- 〔2〕ボランティア講座(シニア編)開催要項について
- 〔3〕災害ボランティア養成講座開催要項について
- 〔4〕運転協力者現任研修会開催要項について

報 告

- 〔1〕生活緊急支援金給付状況の報告について

- 〔2〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔3〕 後援承認について
- 〔4〕 委員会報告

第6回 10月25日（金） 出席：理事19人・監事2人

#### 議案

- 〔1〕 歳末たすけあい運動募金配分計画について
- 〔2〕 まちかど福祉相談員現任研修会開催要項について
- 〔3〕 令和7年度社会福祉協議会会員募集実施要項について

#### 報告

- 〔1〕 会長職務執行状況報告について（4～9月分）
- 〔2〕 赤い羽根共同募金の街頭募金実績報告について
- 〔3〕 まちかど福祉相談所相談員アンケート結果報告について
- 〔4〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔5〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔6〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔7〕 後援承認について
- 〔8〕 委員会報告

#### その他

- 〔1〕 寝屋川市福祉部障害福祉課より「第12回ねやがわハートフェスタ」開催チラシの配布について（依頼）

第7回 11月27日（水） 出席：理事22人・監事2人

#### 監査報告

- 〔1〕 中間監査報告について

#### 報告

- 〔1〕 赤い羽根共同募金運動実績報告について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕 後援承認について
- 〔5〕 委員会報告

第8回 12月18日（水） 出席：理事19人・監事2人

#### 議案

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
- 〔2〕 校区福祉委員指導者研修会開催要項について
- 〔3〕 子育てサロン担当者交流会開催要項について
- 〔4〕 ボランティア講座（入門編）開催要項について（国松緑丘校区）
- 〔5〕 ボランティア講座入門編・技術編開催要項について

#### 報告

- 〔1〕 歳末たすけあい運動の街頭募金実績報告について

- 〔2〕生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕後援承認について

その他

- 〔1〕寝屋川市福祉部高齢介護室より「寝屋川市地域包括支援センター受託法人変更のお知らせ」について

第9回 2月19日（水） 出席：理事19人・監事2人

議 案

- 〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会職員の服務に関する規程の制定について
- 〔2〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会き章はい用規程の一部改正について
- 〔3〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について
- 〔4〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部改正について
- 〔5〕令和7年度ひとり暮らし高齢者調査実施要項について
- 〔6〕令和7年度福祉学習説明会開催要項について
- 〔7〕令和7年度こどもボランティア“種”プロジェクト ボランティアポイント（ぼらポ）モデル事業実施要項について
- 〔8〕令和7年度災害時に備えた地域丸ごと座談会について
- 〔9〕生活困窮者自立支援事業の拡充（受託）について

報 告

- 〔1〕歳末たすけあい運動募金実績報告について
- 〔2〕令和7年度地域献血日程について
- 〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕後援承認について
- 〔6〕委員会報告

その他

- 〔1〕Club E&T「第9回寝屋川ハート・アート展」のチラシ配布について（依頼）
- 〔2〕枚方年金事務所より「免除・納付猶予制度の申請を」チラシ配布について

第10回 3月12日（水） 出席：理事19人・監事2人

議 案

- 〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
- 〔2〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会役員及び評議員選任規則の一部改正について
- 〔3〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 〔4〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局組織及び職員設置規程の一部改正について
- 〔5〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員就業規則の一部改正について
- 〔6〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部改正について

〔7〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の育児休業等に関する規程の一部改正について

〔8〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について

〔9〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会旅費規程の一部改正について

〔10〕 令和 7 年度事業計画について

〔11〕 令和 7 年度社会福祉事業予算について

〔12〕 第 2 回評議員会の開催について

〔13〕 役員等賠償責任保険契約の内容の決議について

#### 報 告

〔1〕 令和 7 年度年間行事予定について

〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について

〔3〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔4〕 後援承認について

〔5〕 委員会報告

### ③ 評議員会の開催（開催回数：2 回）

第 1 回 6 月 14 日（金）出席：評議員 34 人・理事 19 人・監事 2 人

#### 報 告

〔1〕 事務局職員人事異動について

#### 議 案

〔1〕 令和 5 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事業報告承認について

〔2〕 令和 5 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会社会福祉事業決算報告承認について

【令和 5 年度監査報告】

〔3〕 役員の選任について

#### 報 告

〔1〕 緊急時安否確認に関する状況報告について

第 2 回 3 月 27 日（木）出席：評議員 32 人・理事 19 人・監事 1 人

#### 議 案

〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について

〔2〕 令和 7 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事業計画について

〔3〕 令和 7 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会社会福祉事業予算について

#### 報 告

〔1〕 令和 7 年度年間行事予定・地域献血日程について

### ④ 役員・評議員候補者選任区分別会議の開催（開催回数：1 回）

役員・評議員退任に伴い、区分別会議を開催しました。

【区分 1】校区福祉委員会

⑤ 評議員選任・解任委員会の開催（開催回数：1回）

定款に基づき、評議員選任・解任委員会を設置し、評議員の選任を行いました。

第1回 6月5日（水） 出席：3人

⑥ 社協運営委員会の開催（開催回数：1回）

社協の運営にかかわる諸問題のうち、会長が運営委員会での検討を要すると認めた事項について、その課題解決の方向性等について検討し、必要に応じて役員会に報告又は提案を行います。

第1回 9月25日（水） 出席：4人

議案

- 〔1〕 歳末たすけあい運動募金の配分について
- 〔2〕 その他

⑦ 組織構成会員募集の実施

地域の各種団体や福祉関係者の参加を得て地域福祉活動を広範にすすめていくために組織構成会員を募集し、157の団体や施設の加入がありました。

(2) 地域貢献委員会等の運営支援

組織構成会員の社会福祉法人46団体で構成される地域貢献委員会の事務局を担い、運営の支援を行います。

① 四役会の開催（開催回数：3回）

第1回 6月11日（火） 出席：4人

- 〔1〕 大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて
  - 「アウトリーチ型研修」助成事業について
- 〔2〕 「アウトリーチ型研修」助成事業について
- 〔3〕 市町村域しあわせネットワーク活動支援について大阪府社協からの事業説明
- 〔4〕 外出援助サービス活動、移送サービス活動の運転ボランティア等の確保に関する地域貢献委員会の支援
- 〔5〕 移動販売車による買い物支援を実施する件で、販売場所の確保に関する相談
- 〔6〕 R6年度会費納入について

第2回 11月7日（木） 出席：4人

- 〔1〕 社会福祉協議会（地域福祉課）から 福祉教育への協力依頼について
- 〔2〕 大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて
- 〔3〕 「アウトリーチ型研修」助成事業について
- 〔4〕 大阪府社協「大阪しあわせネットワーク実践セミナー」（案）について

- 〔5〕 大阪府社協「生活困窮者レスキュー事業」の市内法人向け研修会(案)について
- 〔6〕 その他

第3回 2月3日(月) 出席:3人

- 〔1〕 今後予定の研修会等の一覧について
- 〔2〕 総会について

## ② 研修会の開催(開催回数:3回)

開催日 2月14日(金)  
会 場 市民会館 第一会議室  
内 容 「大阪しあわせネットワーク」法人向け研修(事業説明及び実践事例紹介)  
講 師 宮本 明子氏(大阪府社会福祉協議会社会貢献推進室長)  
佃 今日子氏(同上 社会貢献推進員)  
参加数 19人

開催日 2月26日(水)  
会 場 市民会館 第一会議室  
内 容 (カスタマーハラスメント編) カスタマーハラスメントの対応と実務  
講 師 脇田 俊宏 氏(大阪弁護士会行政連携センター 弁護士)  
参加数 27人

開催日 3月11日(火)  
会 場 市民会館 第一会議室  
内 容 (いろいろなハラスメント編) いろいろなハラスメントの対応と実務  
講 師 近藤 素子 氏(大阪弁護士会ハラスメント研修ねっと 弁護士)  
参加数 31人

## ③ フードドライブ活動取り組み実績

取り組み施設 22事業所

品 目 精米、玄米、レトルト粥、インスタント食品、缶詰、レトルト食品、ペットボトル飲料、  
長期保存パン、長期保存米、乳児用粉乳 など 328品目

## (3) 高齢者施設協議会の運営支援

高齢者福祉施設を経営する社会福祉法人16法人で構成される高齢者施設協議会の運営支援を行いました。

### ① 総会の開催

開催日 5月29日(水) 13人(8法人)  
会 場 保健福祉センター5階 会議室1・2  
内 容 〔1〕 令和6年度 寝屋川市高齢者施設協議会事業計画  
〔2〕 令和6年度 寝屋川市高齢者施設協議会事業予算

② 例会の開催（開催回数：2回）

開催日 5月29日（水） 13人（8法人）

会 場 保健福祉センター5階 会議室1・2

内 容 [1] 情報提供「プロトコルとACP（人生会議）について」（寝屋川市高齢介護室）  
[2] 「デイサービスの人員・運営基準について」（田村会長）

開催日 10月15日（火） 19人（14法人）

会 場 池の里市民交流センター1階 いきいき教室

内 容 [1] 寝屋川市の第3の公共交通機関としてのシェアサイクル（アドバンス寝屋川マネジメント株式会社）  
[2] 事務用品・消耗品の共同購入について（大塚商会たのめーる）  
[3] 海外人材受入時の管理費の削減について（介護事業研究会 島内氏）  
[4] 福祉避難所の備品等の整備に関する行政への要望書について  
[5] NPO法人寝屋川あいの会への支援について  
[6] その他情報交換

(4) 財源確保事業

① 会員募集の実施

[1] 住民賛助会費 15,425,546円（△485,251円）（令和7年3月31日時点）

〈住民賛助会員：会員区分別金額・口数表〉

（単位：円）

区分	一 般	特 別	賛 助	特別賛助	名 誉	特別名誉	協力費	計
金額	7,732,500	671,000	194,000	240,000	330,000	390,000	5,868,046	15,425,546
口数	15,465	671	97	80	66	39		16,418

〈校区福祉委員会別実績〉

校 区	令和6年度	令和5年度	比較増減
池 田	848,268	872,557	△ 24,289
石 津	131,102	110,919	20,183
宇 谷	276,564	273,598	2,966
神 田	547,980	570,851	△ 22,871
北	1,085,439	1,086,774	△ 1,335
木 田	714,913	736,612	△ 21,699
楠 根	175,321	191,880	△ 16,559
国松緑丘	588,380	644,032	△ 55,652
啓 明	642,883	664,925	△ 22,042
木 屋	704,500	699,474	5,026
桜	640,015	653,639	△ 13,624
点 野	673,523	691,047	△ 17,524
成 美	1,150,151	1,230,164	△ 80,013

校 区	令和 6 年度	令和 5 年度	比較増減
田 井	480, 280	490, 438	△ 10, 158
第 五	2, 280, 335	2, 305, 531	△ 25, 196
中 央	638, 400	614, 501	23, 899
西	488, 648	551, 061	△ 62, 413
望 が 丘	349, 410	342, 475	6, 935
東	714, 729	761, 570	△ 46, 841
堀 溝	757, 106	792, 255	△ 35, 149
三 井	236, 886	235, 815	1, 071
南	727, 928	775, 935	△ 48, 007
和 光	503, 920	560, 696	△ 56, 776
そ の 他	48, 865	54, 048	△ 5, 183
計	15, 425, 546	15, 910, 797	△ 485, 251

※望が丘校区の前年度比は旧梅が丘校区及び旧明和校区の合算との対比で表記

〔2〕組織構成会員会費 703, 000 円（△15, 000 円）  
（法人 115 その他組織団体 32：計 147 事業所・団体）

## ② その他財源確保に関する取り組みの実施・調査・研究

### 〔1〕福祉基金（目標額：3 億円）

令和 5 年度末の福祉基金額 268, 447, 156 円  
令和 6 年度基金の積立額 361, 087 円（利息 361, 087 円）  
令和 7 年 3 月末の福祉基金額 268, 808, 243 円

### 〔2〕一般寄附金

令和 6 年度の寄附金額 497, 505 円（寄附件数 16 件）

### 〔3〕調査・研究

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金等他市の取組等聞き取りを行いました。

## (5) 実習生の受入れ

社会福祉士資格取得を目指す学生の受入れを行いました。

大阪公立大学 1 人  
武庫川女子大学 1 人  
同志社大学 1 人  
関西大学 1 人

計 4 人

## (6) オープンカンパニーの受入れ

社会福祉協議会の活動の理解と関心を持ってもらうため、大阪府社会福祉協議会と連携して、オープンカンパニー（大学生）の受入れを行いました。



京都府立大学 1 人  
関西大学 1 人  
龍谷大学 2 人  
大阪公立大学 1 人  
摂南大学 1 人

計 6 人

(7) 視察受入れ

阪南市社会福祉協議会（舞校区福祉委員会） 内容：子ども（子育て世帯）対象の地域福祉活動  
大津市社会福祉協議会（大津市中部ブロック社会福祉協議会） 内容：小地域ネットワーク活動

## 25. 研修事業

地域福祉を推進するため最新の福祉施策や制度・サービス、地域福祉活動の動向を学び、本市の地域福祉活動に活かすことを目的に研修会に参加しました。

### (1) 役員（理事・監事）・評議員研修

#### ① 社会福祉法人監事研修会への参加

開催日 1月28日（火）

会場 大阪社会福祉指導センター

内容 講義「人事・労務等法人の運営管理に関する監事監査のポイントについて」  
グループワーク「“やりがいのある職場環境とは？”事例を通して考える」

参加数 2人

### (2) 職員研修

#### ① 総務課、地域福祉課、生活支援課共通

No.	研修名（内容）	日数	参加人数
1	寝屋川市新規採用職員研修	4	1
2	市町村社協新任職員研修会	5	1
3	介護支援専門員更新研修	8	1
4	主任介護支援専門員研修	8	1
5	面接相談援助技術基礎講座	1	1
6	大阪府キャラバンメイト養成研修	1	1
7	高齢者虐待対応現任者研修（基礎研修）	3	1
8	日本地域福祉学会（東京大会）	2	1
9	地区募金会広報研修	1	1
10	生活困窮者自立支援事業 主任相談支援員初任者研修	3	1
11	地域福祉コーディネーター基礎研修	5	2
12	生活困窮者自立支援事業 相談支援員研修（大阪府）	2	2
13	能登半島地震ふりかえり会（運営支援者意見交換会）	1	1
14	養護者による高齢者虐待対応現任者研修	3	1
15	地域包括支援センター職員研修「多重債務者救済制度について」	1	1
16	対人援助専門職講座	2	1
17	ひきこもり支援セミナー	1	2
18	健康保険委員研修会	1	1
19	会計管理者・担当者研修会	1	1
20	長寿社会開発センター研究セミナー ライフステージに応じた意思決定支援～意思の尊重・尊厳の確保～	1	2

No.	研修名（内容）	日数	参加人数
21	市町村社会福祉協議会 生活福祉資金担当職員研修	1	1
22	カスタマーハラスメント研修	1	2
23	地域福祉コーディネータースキルアップ研修（専門研修Ⅰ）	1	1
24	大阪ええまちプロジェクト市町村向け地域づくり研修	1	2
25	スマイルサポーターフォローアップ研修（北摂ブロック）	1	2
26	就労支援員・就労準備支援事業支援員初任者研修	1	1
27	地域福祉コーディネータースキルアップ研修（専門研修Ⅱ）	1	1
28	社協職員オンラインサロン「名古屋市南区社協の重層的支援体制整備事業の取組について」	1	1
29	社会福祉士実習指導者養成講習会	2	1
30	重層的支援体制整備事業担当者交流会	1	1
31	災害 VC ブロック別情報交換会	1	2
32	地域福祉コーディネータースキルアップ研修（応用編①）	1	1
33	地域組織担当者会議	1	1
34	地域包括支援センター職員向け研修（措置制度に関する研修）	1	2
35	包括的な支援体制への意見交換会（重層実施市町村向け）	1	1
36	生活困窮者自立支援制度におけるブロック別研修（近畿ブロック研修）	2	2
37	社会福祉法人監事研修	1	1
38	小地域ネットワークリーダー研修会	1	1
39	令和6年度ヤングケアラー研修会	1	1
40	生活支援体制整備事業に係る充実強化研修	1	1
41	移動支援のはじめ方研修会	1	2
42	枚方市社協災害 VC 設置運営訓練	1	3
43	地域福祉コーディネータースキルアップ研修（応用編②）	1	1
44	重層的支援体制整備事業研修会	1	1
45	ボランティアセンターオンラインサロン	1	1
46	日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修会」（基本研修）	5	1
47	日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修会」（初任者研修）	3	1
48	寝屋川こどもまんなかフェスタ	1	1
	計	90	61

## 26. 大阪府共同募金会寝屋川地区募金会の運営

赤い羽根共同募金運動の実施、共同募金配分申請の受付事務等を行っています。

### (1) 寝屋川地区募金会理事会の開催（開催回数：3回）

第1回 6月26日（水）出席：理事22人・監事2人

議案

〔1〕赤い羽根共同募金運動実施要項について

報告

〔1〕赤い羽根共同募金配分申請受付について

第2回 10月25日（金）出席：理事19人・監事2人

報告

〔1〕赤い羽根共同募金運動街頭募金の実績報告について

第3回 11月27日（水）出席：理事22人・監事2人

報告

〔1〕赤い羽根共同募金運動実績報告について

### (2) 共同募金配分申請の受付

共同募金配分申請について周知し、施設・団体等から申請の受付を行いました。

周知 機関紙「虹」（5月1日号）

受付件数 6件

### (3) 共同募金配分決定

令和6年度赤い羽根共同募金運動（10月1日～同月31日実施）の実績をもとに、大阪府共同募金会の審査を経て、令和7年3月に配分先を決定しました。

〔1〕赤い羽根共同募金による配分（総件数 6件 14,038,246円）

① 社会福祉施設（1件）

・はたのさと 1,046,000円

② 保育所等（3件）

・幼保連携型認定こども園 神田保育園 1,000,000円

・認定こども園 ひまわり保育園 1,000,000円

・明德保育園 728,000円

③ 社会福祉協議会（1件）

・寝屋川市社会福祉協議会 9,764,246円

《主な使途》

機関紙「虹」の発行、校区福祉委員会が取り組む地域福祉活動の支援、ひとり暮らし高齢者調査 など

④ 生活困窮者への緊急支援活動助成（1件）

・寝屋川市社会福祉協議会 500,000円

[2] NHK歳末たすけあいによる配分 (総件数 1 件 78,000 円)

① 社会福祉施設入居者支援助成 (1 件)

・月の輪学院

78,000 円

(4) 大阪府共同募金会による本会訪問 (訪問日:5 月 29 日)

本会の募金運動の現状や課題、地域の特色について共有し、新たな取り組みの検討をはじめとする今後を見据えた募金運動の推進について意見交換を行いました。

## 27. 地域福祉活動計画の推進

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、市民や団体等によるさまざまな福祉活動の計画的な推進を図る第3次地域福祉活動計画「未来福祉ねやがわプラン」を推進しました。

### (1) 地域福祉活動計画推進委員会の開催

第1回 3月6日(木) 12人

- 〔1〕 委嘱状の交付
- 〔2〕 自己紹介
- 〔3〕 第3次地域福祉活動計画の進捗報告
- 〔4〕 計画推進に向けての意見交換（各委員の取組みの現状、今後の重点課題等）
- 〔5〕 第4次地域福祉活動計画の策定に向けて

## 28. 災害被災地支援活動

能登半島地震による震災被災地に対し「近畿ブロック府県・指定都市社会福祉協議会災害時の相互支援に関する協定」、および全国社会福祉協議会の被災地支援の決定に基づき、支援職員の派遣を行いました。

派遣場所：石川県七尾市社会福祉協議会

派遣期間	クール	主な活動内容	人数
4月13日～19日	21	災害ボランティアセンターの運営支援、マッチング業務等	1
5月19日～25日	30	災害ボランティアセンターの運営支援、マッチング及び車両管理業務等	1
6月12日～18日	36	災害ボランティアセンターの運営支援、マッチング及び車両管理業務等	1

## 29. 重層的支援体制整備事業（多機関協働事業） <市からの受託事業>

複雑化・複合化した事例の課題整理や解きほぐしを行い、多機関の連携による支援プランを作成しました。また、必要な支援機関等を集めた重層的支援会議を開催し、支援方針の検討や役割分担を行い、支援を実施しました。

### (1) 相談受付・プラン作成件数等

相談受付	4 件
プラン作成	2 件
終結（プラン作成のうち）	0 件
重層的支援会議の開催	1 件

### (2) 重層的支援体制整備事業の体制構築支援

- ① 多機関協働事業における支援のながれの構築
- ② 市各課重層担当者への説明会（3回：7月29日、8月27日、2月21日）
- ③ 大阪府地域生活支援定着促進事業との連携体制構築（大阪府・大阪保護観察所・よりそいネットおおさか）

### (3) 関係機関向け説明会の開催

- ① 西南圏域ケアマネジャー交流会（9月13日）
- ② 東北圏域ネットワーク型地域ケア会議ケアマネジャー管理者の会「咲くら坂の会」（11月22日）